2025年10月10日発行（毎月1回発行）・10月号

Soft Tennis
［ソフトテニス］

10
OCTOBER
2025
No.857

速報！第9回 アジアソフトテニス選手権大会

第9回 アジアソフトテニス選手権大会 日本代表強化合宿 報告

第53回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

令和7年度 全日本中学生クラブソフトテニス選手権プレ大会

JSTA
www.jsta.or.jp

全日本インカレソフトテニス2025

第47回 全日本レディースソフトテニス決勝大会 団体戦

令和６年度 支部功労者・優良団体紹介
理事会・専門委員会＆合宿報告

Soft Tennis [ソフトテニス]
10 OCTOBER 2025 No.857

【表紙写真】
９月中旬に韓国・聞慶市で開催された「第９回 アジアソフトテニス選手権大会」。写真は国別対抗戦で男女アベック優勝を果たした日本代表の集合写真

CONTENTS

1 速報! 第9回 アジアソフトテニス選手権大会
5 第9回 アジアソフトテニス選手権大会 日本代表強化合宿 報告
13 第53回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会
26 令和7年度 全日本中学生クラブソフトテニス選手権プレ大会
31 全日本インカレソフトテニス2025
38 第47回 全日本レディースソフトテニス決勝大会 団体戦
40 令和6年度 支部功労者・優良団体紹介 Vol.13 山口県
42 学連ニュース
44 支部ニュース
45 理事会・専門委員会&合宿報告
47 次号予告
48 2025年度（令和7年度）大会日程及び開催地一覧

第9回 アジアソフトテニス選手権大会

■9月16日～21日　韓国・聞慶市　ムンギョン国際テニスセンター

日本代表が国別対抗戦で男女アベック優勝！ 全7種目中6種目で金メダルを獲得

９月中旬に韓国で開かれた今大会。日本代表は国別対抗戦で男女アベック優勝を果たすなど、全７種目中６種目で優勝を飾りました。なお、今回は速報として各種目をお伝えしますが、来月号では詳細を報告します。

開会式での日本代表チーム

男子シングルス　上松選手が圧倒的な強さで優勝。３大大会制覇を達成

優勝を飾った上松選手
３大大会制覇を達成

９月16日と17日の２日間にわたって行われたシングルス。男子は広岡宙選手と上松俊貴選手が参加。広岡選手は２回戦で競り負けたものの、第１シードの上松選手は順当に勝ち上がり、決勝に進出。中華台北の選手は若手有望株だったが、④－１で勝利。見事金メダルを獲得した。上松選手は、今回の勝利でアジア競技大会及び世界選手権と３大大会制覇を成し遂げた。

広岡選手は2回戦で惜敗

第1シードの上松選手は圧倒的な強さで相手を連破

女子シングルス　高校生の天間選手が第１シードの韓国選手を破って優勝

金メダルを獲得した天間選手

女子は岩倉彩佳選手と高校生の天間麗奈選手が出場。国際大会初出場の岩倉選手は準決勝まで進んだが、第１シードで韓国のイ・ミンソンに惜しくも３－④で敗れる。もう１人の天間選手は決勝に進み、イ・ミンソンと対戦。ファイナルまでもつれ込んだが、最後は天間選手の底力でミンソンを④－３で引き離した。これで男女シングルスはともに日本が制覇した。

岩倉選手は決勝まであと一歩及ばずベスト４

決勝では第1シードの韓国選手を接戦の末に下した天間選手

ミックスダブルス　丸山・天間ペアは準優勝、上松・前田ペアは３位

大会３日目の18日に行われたミックスダブルス。日本からは丸山海斗・天間麗奈ペアと上松俊貴・前田梨緒ペアが出場。上松・前田ペアは準決勝まで勝ち進むが、中華台北のペアの勢いに押されてベスト４。一方、丸山・天間ペアは決勝に進出。相手の中華台北のペアに３ゲームを取られたものの、２ゲームを奪い返す。しかし、その後、２ゲームを失って２－⑤。準優勝が決まった。

丸山･天間ペアは決勝まで進んだものの、相手の中華台北のペアに敗れて準優勝

準決勝で敗れて3位の上松･前田ペア

男子ダブルス　日本ペア対決となった決勝は内本・上松ペアが制覇

大会４日目の19日に行われたダブルス。男子は内本隆文・上松俊貴ペアと上岡駿介・丸山海斗ペアが出場。ともに厳しい戦いを勝ち上がって、決勝で対戦した。試合はペースをつかんだ内本・上松ペアが上岡・丸山ペアを⑤－０のスコアで下して優勝を果たした。

日本ペア同士の決勝。左側が優勝を飾った内本･上松ペア、右側が準優勝の上岡･丸山ペア

日本の国旗を掲げてウイニングランする内本･上松ペア

女子ダブルス　前田・中谷ペアが優勝。初の金メダルを獲得、前川・宮前ペアは３位

準決勝、決勝と苦しい戦いを制した前田･中谷ペア

準決勝で韓国ペアと接戦の末に敗れた前川･宮前ペア

前田梨緒・中谷さくらペアと前川愛生・宮前希帆ペアが出場。両ペアとも準決勝に進出したが、前川・宮前ペアは韓国ペアに４－⑤で惜しくも敗れた。一方、前田・中谷ペアは準決勝で中華台北のペアを⑤－４で下し、決勝では前川・宮前ペアを破った韓国ペアを⑤－３で倒して優勝を飾った。

男子国別対抗戦　全ての対戦を②－０で圧倒。ライバル韓国を倒して優勝

大会５日目と最終日は男女国別対抗戦が開かれた。男子はマレーシア、フィリピン、そして、手強い中華台北をそれぞれ②－０で下して決勝に進み、韓国と対戦した。第１試合は内本・上松ペアが⑤－１で勝利。続く第２試合のシングルスも広岡選手が勝利をモノにし、②－０で優勝を飾った。

日本男子チームはシングルス、ダブルス、国別対抗戦の3種目を制覇

優勝の喜びを分かち合う日本男子チーム

女子国別対抗戦　決勝で韓国を下し、男女アベック優勝を果たす

初戦でニュージーランドを②－０で下した日本女子は、準決勝でも強敵中華台北を②－０で倒し、決勝に進出。もう一方のブロックを勝ち上がった韓国との決勝も第１試合で前田・中谷ペアが⑤－１で先勝。第２試合のシングルスも天間選手が④－２で勝利を飾り、韓国を②－０で倒した。

男子も優勝を飾り、国別対抗戦で男女アベック優勝を果たした

優勝を決めた瞬間、コートに躍り出る日本女子チーム

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品

株式会社

秋　場　徽　章

〒110—0003　台東区根岸4—2—4　2F

TEL03（3873）1955 FAX03（3873）1599

飛びも新次元へ
YONEX
far beyond ordinary
GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE
2nd GENERATION
GEOBREAK
50V/S | 50S | 50V
ジオブレイク50バーサス・50S・50V／￥23,100(税込)／2024年2月中旬発売予定／日本製
COUNTERBALANCE UNIT
GYROBURST SYSTEM 2.0
-SERVO FILTER-
www.yonex.co.jp
YONEX JAPAN
yy_softtennis
yonex_jp

令和7年
アジアソフトテニス選手権大会
日本代表強化合宿
報告

９月中旬に韓国で開催される「第９回 アジアソフトテニス選手権大会」を前に、日本代表は２回にわたって強化合宿を行いました。ここでは、８月上旬に北海道・北広島市で行われた合宿と８月中旬に宮城県・仙台市で開かれた合宿の内容を紹介します。

北海道編

■8月2日～10日　北海道・北広島市　緑葉公園テニスコート

男子

■監督：篠原　秀典、コーチ：増田　健人、堀　晃大、トレーナー：兼平　智孝、
サポート：橋場柊一郎、黒坂卓也、マネージャー：川上　晃司

合宿の目的

・アジアソフトテニス選手権大会日本代表選手の強化
・チーム戦略の考案と共有
・アジアソフトテニス選手権大会へ向けてのコンディショニング
・医科学スタッフによるサポート

合宿の成果

初日に個人面談を行い、個人の考える課題とスタッフの考える課題を確認することで取り組むべきことがより明確になった。それに基づき、それぞれの課題に即した制約を用い練習や試合、エクササイズなどを実施することができた。そのことにより、よりリアルに本番を想定し、より個人の課題へコミットする内容となった。

また、女子チームと合同の長期間の合宿になったことで、以前までの合宿よりもミックスダブルスへ注力することも可能となった。お互いに刺激し合いながら日々を過ごすことで、目標である「全冠制覇」へ向けて大きな前進となった。サポート選手の協力もあり、質の高い練習を効率的に実施することができた。

さらには医科学チームの協力により、戦略（ゲーム分析）、心理、トレーニング、休養、サプリメントについてなどのミーティングを行うことが可能となり、コートでのトレーニングのみならずコート外での学習や取り組みも進み、多角的な強化に繋がった。

今後の課題

アジアソフトテニス選手権大会まで残り約１ヶ月となり、提示している強化項目に関して、選手それぞれの継続的な取り組みが表現されている中でも、さらに強い意識を持ち取り組んでいく必要性も感じられた。

活動内容

日程	午前	午後	夜
8/2（土）	移動	集合、練習	ミーティング、個人面談
8/3（日）	講習会	試合（シングルス）	リカバリーセッション
8/4（月）	試合（シングルス）	試合（シングルス、ダブルス、ミックスダブルス）	リカバリーセッション
8/5（火）	ストレングストレーニング	課題練習	
8/6（水）	リカバリーデイ	リカバリーデイ	
8/7（木）	練習	練習、試合（ダブルス、ミックスダブルス）	ミーティング、リカバリーセッション
8/8（金）	練習、試合（シングルス、ダブルス）	試合（シングルス、ダブルス、ミックスダブルス）、課題練習	ミーティング、リカバリーセッション
8/9（土）	課題練習、試合（シングルス、ダブルス）	試合（シングルス、ダブルス）、課題練習	ミーティング、リカバリーセッション
8/10（日）	ストレングストレーニング	解散	

また、より良いコンディションで本番のコートに立つためにコート内での取り組みだけでなく、コート外での取り組みにもさらに目を向けさせたい。

さらには大会が近づくにあたって、考えて実行してきたことを考えずに実行するフェーズへと移行する必要がある。今後の合宿での試合や練習の際には、考えすぎず無心・夢中となり、より高い集中状態の中でパフォーマンスを発揮することを求めていきたい。

選手は明確になった自分の課題に取り組んでいた

室内コートで練習する選手達

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様には、毎日のストリングサービスなどを行なっていただき、活動が円滑に進むためのサポートをいただいた。

また、北海道ソフトテニス連盟、北広島ソフトテニス連盟の会長をはじめ、合宿会場にお越しいただいた皆様には、宿舎やコートの手配、差し入れなど多くのご支援やご協力をいただいた。さらには、日本連盟のスポンサーである青木商店様からは沢山の美味しいフルーツをいただいた。

ご支援・ご協力をいただいた全ての方々へ、この場を借りて感謝したい。

女子

■監督：佐藤　英宣、コーチ：三浦　洋美、菅野　創世、トレーナー：市山　裕梨、マネージャー：川上　晃司

合宿の目的

・アジアソフトテニス選手権大会に向けてチーム目標の共有及びチームビルディング
・種目別の戦術やペアリングの強化
・医科学チームによる講義（心理・分析・ドーピング）
・コンディショニングについての講義（トレーナー）

合宿の成果

初めて代表選手６名が揃って合宿を行うことがで

き、チーム目標の共有と選手同士、またスタッフと選手のコミュニケーションを様々な場面で図ることができた。

アジアソフトテニス選手権大会に向けて、チームで掲げている、３つのキーワード・５つのプレー目標を軸に、昨年のゲーム分析をチームで共有し、より具体的な戦術を構築することができた。

心理の講義では、「勝ち切る」ということをテーマに、リード時に守りに入る心理を理解し、その対処法について学んだ。

強化練習やゲームでは、男子のヒッティングパートナーにも協力してもらい、アジアソフトテニス選手権大会で戦えるモチベーションや技術／戦術の課題把握、ペアリングも特に国別で想定されるペアの即能力を確認した。

ミックスダブルスでは、男女で共通認識を持ち、各ペアで戦術を考えながらゲームを行い、内容からも手ごたえを感じることができた。

実践を想定し、合宿中にトレーニングで負荷をかけて試合時と同様の疲労状態でパフォーマンスを発揮する練習を行い、自身を追い込みきって自信に変えた。

８月３日（日）には北広島市のソフトテニス愛好者の方（小学生～大人）を対象に講習会を実施し、講習会後には小中校生と昼食を共にし、有意義な時間となった。

今後の課題

試合の終盤や、負荷がかかった時の集中力・精神力を発揮できるように一人ひとりの意識と、フィジカルの課題や技術を高めていくこと。

常に応援して頂いていることを再認識し、オフコートでの振る舞いについても十分気を付ける。

大きな国内大会も控えていることから、コンディションには細心の注意を払うこと。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、北海道ソフトテニス連盟理事長の五十嵐様、北広島市ソフトテニス連盟の落合様には、テニスコートやホテルの手配、スケジュール調整等、多大なるご尽力を賜りました。講習会時には、北広島市・上野市長にお越し頂きご挨拶を賜りました。その他、たくさんの方に差し入れや激励のお言葉を頂きました。本当にありがとうございました。

また、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様にはストリングサービスなどにより、活動が円滑に進むためのサポートを頂きました。

食事・宿泊面では、札幌北広島クラッセホテル様にご協力頂き、コンディションの良い状況で合宿を送ることができました。

また、連盟事務局の方々には合宿に向けて多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

指導者のアドバイスに真剣に耳を傾ける選手達

クレーコートで練習に励む

宮城県編

■8月18日～20日　宮城県・仙台市　青葉山公園庭球場

男子

■監督：篠原　秀典、コーチ：増田　健人、堀　晃大、トレーナー：兼平　智孝、マネージャー：川上　晃司

合宿の目的

・アジアソフトテニス選手権大会日本代表選手の強化
・チーム戦略の考案と共有
・アジアソフトテニス選手権大会へ向けてのコンディショニング

合宿の成果

前回からあまり期間が開かない中での短期間の合宿となったが、前回からの強化内容への取り組みや、戦術理解を確認することができた。さらには、前回合宿で取り組みきれずに個人の課題として持ち帰った項目に対して、今合宿で取り組むことができたことはチームにとってプラスとなった。

短い合宿の中でも、コミュニケーション量を増やし、選手とスタッフが会話をすることで今まで以上に戦術理解が進み、残り1ヶ月の取り組み内容を明確にすることができたのは大きな成果であった。

今後の課題

前回同様となるが、大会が近づくにあたって、求めている戦術や強化項目に関して、考えて実行していることを考えずに実行するフェーズへと移行していく必要がある。練習から考えすぎず無心・夢中となり、より高い集中状態の中でパフォーマンスを発揮することを求めたい。

また、より良いコンディションで本番のコートに立つために、コート内での取り組みだけでなく、コート外での取り組みにもさらに目を向けさせたい。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様には、毎日のストリングサービスなどを行なっていただき、活動が円滑に進むためのサポートをいただいた。また、宮城県ソフトテニス連盟の会長をはじめ、合宿会場にお越しいただたいた皆様には、コートの手配や食事の準備、差し入れなど多くのご支援やご協力をいただいた。さらには、日本連盟のスポンサーである青木フルーツ様からは会長直々のご声援と沢山の美味しいフルーツをいただいた。

ご支援・ご協力をいただいた全ての方々へ、この場を借りて感謝したい。

活動内容

日程	午前	午後	夜
8/18（月）	移動	集合、練習、試合（ミックスダブルス）	ミーティング
8/19（火）	練習、試合（ダブルス）	試合（ダブルス、シングルス）、練習	
8/20（水）	試合（ダブルス）、練習	講習会、ミーティング	

女子

■監督：佐藤　英宣、コーチ：三浦　洋美、トレーナー：市山　裕梨、
医科学スタッフ：村山　孝之、高橋　和孝、マネージャー：川上　晃司

合宿の目的

・アジアソフトテニス選手権大会に向けて種目別の戦術やペアリングの強化
・医科学チームによる講義（心理・分析）

合宿の成果

シングルスのゲーム分析から、他国の特徴を把握してゲーム展開のイメージを作り、参考にしながら実際の経験と合わせて攻撃のポイントを整理し、練習に生かすことができた。

ダブルスでは、コース変更のボールを中心に練習を行った。前衛は様々な場面でのスマッシュを追い、ポイントに繋げることを確認した。

ミックスダブルスでは、合宿毎にペアの連携が取れ、後衛も男子前衛に対して攻撃する場面も見られ、課題を乗り越え成長し続けている。

終盤にプレイズトレーニングを行い、結果だけでなく過程や努力に目を向け、モチベーションを上げることで、チームワークの向上につなげることができた。

最終日には、小・中・高校生約80名に講習会を行い、身近で選手のプレーを見たり、技術指導を通して交流を図った。

今後の課題

今までやってきたことやイメージトレーニングを活用して、様々な場面のシミュレーションをして頭の中を整理しておく。

常に応援して頂いていることを再認識し、オフコートでの振る舞いについても十分気を付ける。

大きな国内大会も控えていることから、コンディションには細心の注意を払うこと。

謝辞

今回の合宿の実施にあたり、宮城県ソフトテニス連盟の本田会長を始め佐々原様、連盟の皆様には、テニスコートの手配、スケジュール調整等、多大なるご尽力を賜りました。

19日には、青木フルーツ株式会社の青木会長と熊井様が激励にきてくださり、たくさんのフルーツの差し入れを頂きました。

また、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様にはストリングサービスを、またウィナーテニスショップ粕谷様には20日に開催した講習会の取りまとめ等、活動が円滑に進むためのサポートをして頂きました。

食事・宿泊面では、ホテルプレミアムグリーンヒルズ様にご協力頂き、コンディションの良い状況で合宿を送ることができました。

最後になりますが、連盟事務局の方々には合宿に向けて多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

今回の合宿はアジアソフトテニス選手権大会に向けた種目別の戦術やペアリングの強化が目的

講習会の実施内容

〈北海道〉

【主催】北広島市ソフトテニス連盟
【日程】8月3日（日）午前9時～11時
【参加者】小・中・高・一般の方約60名
【会場】北海道北広島市　緑葉公園テニスコート
【参加者】スタッフ：川上、篠原、増田、兼平、佐藤、菅野、三浦、市山
日本代表選手男女12名

〈宮城県〉

【主催】宮城県ソフトテニス連盟
【日程】8月20日（水）午後1時～3時
【参加者】小・中・高校生　約80名
【会場】宮城県仙台市　青葉山公園テニスコート
【スタッフと選手】
スタッフ：川上、篠原、堀、増田、兼平、佐藤、三浦、市山
選手：日本代表選手　男女12名

【開催にあたっての経緯】

2026年愛知・名古屋アジア競技大会に向けて、将来の日本代表選手の発掘・育成への寄与や、ジュニア・中学生の憧れの選手と一緒にテニスをすることで、子供たちの今後のソフトテニスに対する競技意欲向上と、日本代表への憧れを抱いて頂き、ナショナルメンバー・日本代表選手のファン拡大活動として昨年度よりが合宿時に地元連盟と連携して実施。

北海道は北広島市ソフトテニス連盟の協力のもと開催。宮城県は、宮城県ソフトテニス連盟、ウィナーテニスショップ粕谷様の協力のもと開催。

【実施内容】

・選手による技術指導（フォームや打ち方のコツ等）とデモンストレーション
※宮城県では4グループに分かれ、①ストローク②サービス③ボレー④スマッシュを15～20分でローテーション、各コートに代表選手を2～3人とサポートスタッフを配置
・参加者にもできるトレーニングやアップの方法の指導
・昼食会（サイン・写真撮影）

【継続的な実施に向けて】

本活動は、全日本チームのファン作りの一環として、継続を希望する。

合宿の企画段階で、合宿開催県の連盟様とご協力し、合宿期間中の開催日や対象層を相談し開催していく。

今後は、今回の反響を共有し、各県の連盟様からの要望等を織り込みながら地域貢献活動の考えと共に、全日本チームのファン拡大と、将来の日本代表選手の発掘に貢献していきたく、ご理解・ご協力をお願い致します。

北海道･北広島市で開催された講習会には小学生から一般まで約60名が集まった

宮城県･仙台市で行われた講習会。約80名の小･中･高校生が集まり、レッスンやアップの方法を教わった

変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社エフエーエス

ホームページ

AOKI FRUIT

果物のある生活を。

青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗

北海道 7店舗　東北エリア 19 店舗　関東エリア 61 店舗
北陸・甲信越エリア 14 店舗　東海エリア 31 店舗　近畿エリア 29 店舗
中国エリア 7店舗　四国エリア 5 店舗　九州・沖縄エリア 12 店舗

果汁工房 karin 果琳　果汁工房果琳　Wonder Fruits　Fruits Bar AOKI

フルーツジュース＆デリ事業

1 店舗

東京都 1店舗

FRUITS IN LIFE by fruits shop AOKI since 1924

フルーツタルト＆カフェ事業

15 店舗

福島県 8店舗　宮城県 1店舗　茨城県 1店舗
埼玉県 1店舗　東京都 3店舗　神奈川県 1店舗

fruits peaks by fruits shop AOKI since 1924

フルーツショップ事業

7 店舗

福島県 4店舗　宮城県 1店舗　茨城県 1店舗
東京都 1店舗

aoki fruit shop AOKI since 1924

第53回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

北海道ソフトテニス連盟

■8月30日・31日　北海道・苫小牧市　緑ヶ丘公園庭球場、札幌市　円山庭球場、室蘭市　IRIE大同電設テニスコート（入江運動公園テニスコート）

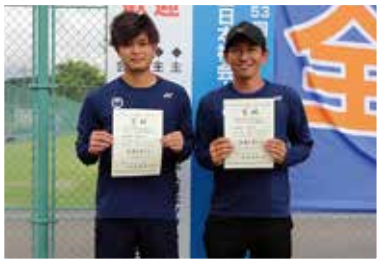
一般男子はアジア選手権大会に出場する内本・上松ペアが優勝
一般女子は原口・宮前ペアが激戦の末に勝利を飾る

一般男子は、内本・上松ペア（NTT西日本）が決勝で上岡・丸山ペア（UpRise・one team）を下して優勝。一方、一般女子は原口・宮前ペア（ワタキューセイモア）と小川・清水ペア（ダンロップ）が決勝に進出。ファイナルゲームまでもつれ込んだ試合は原口・宮前ペアが制しました。詳細は以下の通りです。

一般男子　優勝～第３位

優勝
内本　隆文・上松　俊貴
（広島．NTT西日本）

準優勝
上岡　俊介・丸山　海斗
（京都．UpRise・大阪．one team）



第３位
林　佑太郎・長江　光一
（広島．NTT西日本）

第３位
阪本　崚・池口　季将
（京都．ワタキューセイモア）

一般女子　優勝～第３位

優勝
原口　美咲・宮前　希帆
（京都．ワタキューセイモア）

準優勝
小川　木乃花・清水　麻美
（福島．ダンロップ）

第３位
小林　愛美・吉田　澪奈
（東京．ヨネックス）

第３位
浪岡　菜々美・久保　晴華
（東京．ナガセケンコー）

▽準々決勝

阪本　崚・池口　季将　④－1　本倉　健太郎・広岡　宙
（京都．ワタキューセイモア）　（広島．NTT 西日本）

上岡　俊介・丸山　海斗　④－3　矢野　颯人・内田　理久
（京都．Up rise・大阪．one team）　（広島．NTT 西日本）

一般男子（1）

本倉　健太郎
広岡　宙
広島　NTT西日本

1	本倉 健太郎 広岡 宙	広島	NTT西日本	
2	中村 一眞 愛葉 優斗	神奈川 東京	せせらぎクラブ Dice	1
3	法才 峻也 金谷 宇恭	富山	不二越	3
4	星野 弾 伊藤 慶音	千葉	ルーセント	0
5	片岡 晟紀 伊藤 朔	和歌山	粉河KTC	1
6	浦田 剛史 佐野 優真	静岡	明電舎	3
7	髙岡 良樹 山上 俊樹	茨城	翼翼クラブ PRANK	1
8	松岡 健太 本木 亮	群馬	Liberty・Association	1
9	宇都宮 洋太 久野 智規	山口	UBE	1
10	竹添 幹倫 中尾 寛之	長崎	十八親和銀行	1
11	石川 知輝 伊藤 端哉	愛知	菊石クラブ トヨタ車体	1
12	千田 寛隆 浜山 陽希	北海道	明成OBクラブ マーブル	3
13	星 浩也 山内 裕貴	宮城	東北高校クラブ アキム	1
14	遠藤 陸斗 齋藤 大樹	東京	東京ガス	1
15	寺元 淳平 藤原 靖紘	岡山	岡山県庁	0
16	戸谷 風太 高洲 拓巳	埼玉	松村組 天草NTC	2
17	森本 輝 濱田 昌平	大阪 長野	TenitifO PSJクラブアカデミー	3
18	鹿島 鉄平 井口 雄介	宮崎	都城商業高校OBクラブ スマッシュイグチクラブ	2
19	前川 翼 江川 晃輝	三重	東ソー四日市	2
20	青木 雅矢 長谷部 太一	福島	NEXUS	3
21	前田 和紀 松中 友	広島	安部クラブ JFE西日本福山	1
22	関口 祥平 加藤 熙一	埼玉	比企滑川クラブ	1
23	餘目 拓也 石綿 佑季	神奈川	桜倶楽部	1
24	堀田 健介 三戸 悠暉	岡山	きしもとクラブ 備前フレンドテニスクラブ	1
25	松田 勲虎 林 誠太朗	愛知	中部電力愛知	3
26	米川 結翔 荒木 駿	東京	ヨネックス	3
27	瀬口 翔太 渡部 海友	愛知	松葉クラブ	2
28	高橋 明輝 田中 博洋	埼玉	ふじみ野OTA	1
29	和泉 輝 中野 寛大	神奈川	三菱重工相模原 厚木市役所	1
30	川尻 健太 天池 巧	北海道	札幌学院クラブ	2
31	緒方 快 日野 雅也	福岡	久留米クラブ うきは連盟	0
32	三橋 渉 坂田 知己	茨城	プロテリアル T-bonds	3
33	草 純弘 藤村 祐太	富山	鉄壁クラブ YKK	1
34	新井 悠叶 佐藤 涼太	群馬	富岡STクラブ	2
35	前田 晃良 石井 佑一	兵庫 岡山	川崎重工明石 ENEOS	1

一般男子（2）

阪本　崚
池口　季将
京都　ワタキューセイモア

36	品川 貴紀 早川 和宏	福井	福井県庁	0
37	野村 凪 小林 泰雅	栃木	黒磯倶楽部	0
38	田村 将之 長田 晃樹	岡山	三井E&S	1
39	松島 玄樹 宇野 元貴	大阪	八尾市協会	2
40	佐藤 大晴 小原 歩斗	秋田 岩手	秋田北鷹高校 住田町協会	0
41	深野 尚矢 田中 祐太郎	茨城	プロテリアル	2
42	太田 隼人 髙橋 和輝	北海道	米里クラブ SAKURA STS	2
43	諸岡 風貴 中島 賢也	東京	ベスト	2
44	野田 太陽 加藤 英雄	岐阜	太平洋工業	2
45	吉田 悠人 桑原 丈	静岡	明電舎	2
46	高橋 爽真 吉村 岳紀	群馬	日立Astemo	3
47	鈴木 文也 得重 拓己	山口	東ソー南陽	3
48	富永 晴 島津 桐吾	神奈川	WELL TRADE プロワカ	3
49	小副川 忠希 前川 太一	佐賀	小城協会	2
50	磯部 心 新谷 涼馬	北海道	三愛クラブ なべ's チルドレン	2
51	髙田 遼太郎 榎本 一希	埼玉	比企滑川クラブ	R
52	小森 寛太 堅田 愛都	富山	不二越	1
53	丸山 章 松原 幹	三重	ヨシザワ	1
54	長尾 景陽 金子 大祐	群馬 神奈川	高崎市役所 厚木市役所	1
55	成田 勇次 鈴木 健	神奈川	JX金属倉見	1
56	鳥谷部 将司 佐竹 大樹	北海道	北見市役所 旭川大成クラブ	1
57	原田 俊作 鳴海 亙亮	静岡	医療法人社団心 静岡ガス	0
58	西本 一雅 黒須 柾暉	埼玉	アキム	0
59	津村 朋希 村木 龍介	岡山	NTN岡山製作所	2
60	藤井 一貴 大和崎 圭介	大阪	ルーセント大阪 大阪ガス	0
61	山田 祐樹 中里 祐基	茨城	古河クラブ	0
62	宮本 颯人 守谷 麟	愛知	東邦ガス	0
63	佐藤 大輔 藤木 敦也	東京	東京ガス	0
64	渡邊 祐幸 及川 大和	青森 神奈川	F.challenge 桜倶楽部	0
65	西尾 育真 三宅 洋平	長野 千葉	長野市協会 浦安会	1
66	山口 大志 島谷 楽空	広島	マツダ	3
67	德丸 尚吾 重松 和磨	福岡	祇園	0
68	田澤 俊輔 漆原 一樹	神奈川	LILAC せせらぎクラブ	2
69	浅野 遼太郎 内藤 昌拓	愛知	SSTC	0
70	河澄 航平 中村 祐介	茨城	ALOHA	0
71	阪本 崚 池口 季将	京都	ワタキューセイモア	

▽準々決勝

内本　隆文・上松　俊貴　④－1　齋藤　翔一・桑山　信
（広島．NTT 西日本）　（埼玉．日本信号）

林　佑太郎・長江　光一　④－2　伊藤　幹・米澤　要
（広島．NTT 西日本）　（東京．ヨネックス）

一般男子（3）

上岡俊介・丸山海斗　京都・大阪　Up Rise one team

72	上岡俊介・丸山海斗	京都・大阪	Up Rise one team	
73	小野健太郎・城福友哉	千葉	こてはし台クラブ	2
74	大河原豪・原崎達也	静岡	海波クラブ・浜松ホトニクス	0
75	関口旬・遠藤凌也	神奈川	LILAC	2
76	早川守隼・岩永優真	広島	マツダ	1
77	田畑凱斗・白取幸太郎	北海道・青森	三愛クラブ・イーストクラブ	0
78	佐藤功輝・高野渉	東京	ベスト	3
79	長友海晴・松嶋幸都	愛知	トヨタ自動車	0
80	栗原直輝・藤岡瑞希	岡山	クラレ岡山 ENEOS	2
81	松本省吾・後藤準弥	山口	東ソー南陽	2
82	中村一護・青木千尋	栃木	小山クラブ	3
83	平野翔虎・大関秀一	埼玉	アキム	1
84	千本惠紹・森靖貴	大阪	ルーセント大阪・東大阪市協会	3
85	橋本旭陽・増田洋五豊	三重	ヨシザワクラブ	0
86	大澤優太・大墳将平	群馬	群馬県庁クラブ・玉村クラブ	0
87	川崎直人・加茂大岳	北海道	なべ’sチルドレン・Club エパ	1
88	菊池龍生・酒井光生	茨城	プロテリアル	3
89	北野亮介・星野雄慈	京都	ワタキューセイモア	3
90	今井祐希・櫻井将史	群馬	富岡STクラブ・碓氷安中クラブ	1
91	都築岳良・西泰右	愛知	中部電力愛知	1
92	武井優磨・根本大地	埼玉・東京	上尾高校OB・東京ガス	2
93	白井瀬都・髙瀬泰雅	富山	不二越鉄壁クラブ	1
94	本名将英・角隆登	岡山	ZERO・備前フレンドテニスクラブ	0
95	浜田直哉・藤塚琉来	茨城	水戸白友会・T-bonds	3
96	酒井道矢・前道侑典	長崎	十八親和銀行	0
97	中平慎吾・髙田翼	東京	東京ガス	1
98	田中翔・小原雅也	愛知	松葉クラブ・東邦ガス	0
99	人見諒・トンケイソンオンサー	茨城	古澤クラブ	0
100	松元康希・原凪人	神奈川	桜倶楽部・せせらぎクラブ	1
101	伊藤拓海・滝澤雄大	東京	藤テニスクラブ	2
102	柴原輝匡・田中一稀	千葉	小金原クラブ・オミーズ	1
103	山田就蔵・松下次郎	静岡	医療法人社団心	1
104	黒河真次・横田直哉	広島	JFE西日本福山	0
105	谷岡凌太朗・大森柊	埼玉	日本信号	3
106	内海大輔・榊原健太	北海道	CROSSTY HOLDINGS	

一般男子（4）

矢野颯人・内田理久　広島　NTT西日本

107	矢野颯人・内田理久	広島	NTT西日本	
108	小川稔弘・佐藤望洋	神奈川	横浜市役所・せせらぎクラブ	0
109	土橋駿・昆野雅俊	秋田・新潟	能代市協会・MICS	3
110	秋森太朗・西脇頌太	大阪・東京	吹田クラブ・横河電機	2
111	後藤佑斗・増田達四郎	北海道	なべ’sチルドレン	0
112	若山巧・永田隆弥	神奈川	せせらぎクラブ	2
113	石川有馬・奥谷斗真	愛知	豊田自動織機	3
114	島本暖叶・山口真純	岡山	ENEOS・K's グループ	0
115	岡田凌旺・土井達人	埼玉	川口市役所・日本信号	1
116	池上陽介・戸田佳惟斗	三重	ヨシザワ	0
117	吉田達也・中元寺倭	長野	伊豆技研工業・上田	0
118	加藤亮平・鈴木爽太	北海道	北海道庁・北翔アルバ	1
119	笠原大夢・林大翔	群馬	日立Astemo	2
120	辻元滉司・辻元裕貴	兵庫	煌風会	0
121	宮内健太・菊池俊	茨城	土浦クラブ・茨城県教職員クラブ	2
122	平山綾一・小川友貴	山口	UBE	3
123	小林凌大・広光謙太	岐阜	太平洋工業・TOMOT	R
124	高月拓磨・榊原耕平	東京	ヨネックス	
125	北野敦貴・高村悌紳	京都	ワタキューセイモア	0
126	上野翔・森下幹大	東京	萩中クラブ	1
127	福嶋聖司・中嶋楓	福岡・北海道	筑紫野市連盟・わんぱく	2
128	井上拓海・松井悠馬	神奈川	厚木市役所	1
129	大星将人・竹村秀紀	岡山	三井E&S・NTN岡山製作所	1
130	堀大晟・田代陽己	埼玉	アキム	0
131	橋田真仁・岸安宏	群馬	Liberty・Association	1
132	小坂正虎・鈴木凜太郎	静岡	明電舎・鷹岡STC	3
133	谷内翔・赤坂浩太	富山	YKK	0
134	赤羽根啓輔・木谷友哉	千葉	市川クラブ	3
135	松本英士・山下祥吾	山口	東ソー南陽	1
136	加藤尚也・岡田創	埼玉	比企滑川クラブ・天草NTC	0
137	渡辺大雅・島村晟	福島	NEXUS	1
138	吉久保太晴・入江優志	茨城	T-bonds	0
139	岸田洋明・佐藤久矩	北海道	CRANES	0
140	松山成仁・小林宗誉	大阪	ルーセント大阪	1
141	安藤優作・安藤圭祐	愛知	東邦ガス	

▽準決勝

上岡　俊介・丸山　海斗　④－0　阪本　崚・池口　季将
（京都．Up rise・大阪．one team）（京都．ワタキューセイモア）

内本　隆文・上松　俊貴　④－1　林　祐太郎・長江光一
（広島．NTT 西日本）（広島．NTT 西日本）

一般男子（5）

内本隆文・上松俊貴　広島　NTT西日本

142	内本隆文・上松俊貴	広島	NTT西日本
143	青木秀達・安島大輝	東京	横河電機オンライン
144	松本隼希・原田和佳	愛知	西尾協会・菊石クラブ
145	後藤駿斗・後藤柊	北海道	なべ’sチルドレン・三愛クラブ
146	城福和輝・中野拓海	千葉	こてはし台クラブ
147	大和龍市・才田祥一郎	福岡	田川連盟
148	安達盛太・宇梶研太	栃木	芳賀クラブ
149	梅田賢吾・米川悟	茨城	山王クラブ・茨城県庁
150	金山勇波・松本炎	京都	ワタキューセイモア
151	辻浦壱経・金子裕紀	兵庫	川崎重工明石・ノアインドアステージ
152	津島大輝・山道悠生	群馬・石川	桐生クラブ・七尾市STA
153	森治親・西田大稀	三重	東ソー四日市
154	田崎優斗・為我井洋樹	神奈川	せせらぎクラブ
155	中島玲欧・越智歩輝	岡山	K's グループ
156	塚原拓也・後藤龍平	茨城	筑西クラブ
157	磯部圭佑・伊藤匡紀	静岡	静岡ガス
158	國松貴洋・福田成海	埼玉	アキム
159	立木雅也・齋藤龍二	岐阜	太平洋工業
160	向平智哉・佐藤壮	神奈川	Marine
161	稲継大輝・稲継智暁	秋田	A.star
162	西森和希・和田悟	岡山	ENEOS
163	曽根啓佑・櫻井大斗	群馬	日立Astemo
164	武藤晴飛・田村律	茨城	T-bonds・茨城県教職員クラブ
165	南部天良・徳川開吏	富山	不二越
166	田村翔・駒智樹	愛知	中部電力愛知
167	塩田悠登・玉水康貴	山口	東ソー南陽
168	山下真央・平井裕之	東京	東京ガス
169	永野慎悟・佐藤勝	北海道	北海道庁・北翔アルバ
170	松下元紀・藤掛起志斗	三重	ヨシザワ
171	石川裕基・中川凪	神奈川	厚木市役所
172	釘本省吾・梶谷海翔	大阪	東大阪市協会
173	遠藤大夢・塚本梨久	千葉	ルーセント
174	上田哲平・吉川恵大	広島	マツダ
175	上口雅史・佐々木一輝	埼玉	川口市役所
176	足利颯太・大友駿	愛知	東邦ガス

一般男子（6）

齋藤翔一・桑山信　埼玉　日本信号

177	溝端亮二・飯田脩三	千葉・神奈川	ふれあいクラブ・桜倶楽部
178	内川颯人・花岡柊眞	長野	伊豆技研工業上田・上田クラブ
179	和田成生・戸田拓斗	大阪	ルーセント大阪・八尾市協会
180	吉田一貴・内田大貴	埼玉	上尾高校OB・比企滑川クラブ
181	浅見航輝・石田輝	北海道	CROSSTY HOLDINGS
182	下國康生・正木拓海	三重	ヨシザワ・ヨシザワクラブ
183	中川壮・相馬元樹	徳島	日亜化学工業・うずしおクラブ
184	田部井匠斗・宮田京治	群馬	碓氷安中クラブ・VREST
185	大饗健太郎・南善康	岡山	NTN岡山製作所
186	齋藤翔一・桑山信	埼玉	日本信号
187	伊藤吟時・二橋輝	愛知	新東工業
188	菅谷拓未・池田寛	福島	NEXUS
189	小柳有輝・中山拓祕	茨城	土浦クラブ
190	鈴木翔太・中島祐空	北海道	なべ’sチルドレン
191	坂寄友紀・松井龍佑	栃木	小山クラブ
192	笛凌太郎・田中一宇	福岡	TOTO
193	白井春希・藤井一輝	山口	UBE
194	四位光太・山口晃輝	東京	ベスト
195	白川雄己・渡辺澪治	京都	ワタキューセイモア
196	冨田朝陽・櫻田啓介	茨城	プロテリアル
197	幅寺理久・五十嵐恒輝	北海道	Club エパ・北見連盟
198	小川健太郎・矢向夏季	神奈川	三菱重工相模原・せせらぎクラブ
199	永井秀宗・貿浦隆真	愛知	豊田自動織機
200	黒河彰五・高杉龍二	東京	東京ガス
201	森原健・向川良平	広島	福山市職労・JFE西日本福山
202	井上翔・阿部智貴	千葉・福井	小金原クラブ・福井県庁
203	中川直輝・峰嶋駿	大阪	大阪ガス・平野連盟
204	水元脩介・東川晃太	富山	YKK
205	齋藤大陸・徳田真也	神奈川	藤沢市役所・LILAC
206	近藤昴・堂野貴寛	埼玉	アキム
207	今城大貴・木原颯斗	長崎	十八親和銀行
208	千坂亮智・冨岡憂瑠	宮城	KEI SPORTS
209	袋瀬貴明・金井蒼汰	群馬	Liberty・Association
210	佐藤佑紀・山之上雷己	静岡	明電舎
211	清水辰海・杉井航大	岡山	しらかべクラブ・吉井クラブ
212	幡谷康平・端山羅行	東京	NTT東日本東京・稲門クラブ

▽決勝
内本　隆文・上松　俊貴　④－２　上岡　俊介・丸山　海斗
（広島．NTT 西日本）　（京都．Up rise・大阪．one team）

一般男子（7）

伊藤　幹 / 米澤　要　東京　ヨネックス

213	戸畑　勝喜 / 川合　佑人	山口	U B E	
214	阿久澤　魁 / 大村　龍也	群馬	Liberty・Association	
215	太田　聖也 / 井上　寛太	三重	ヨシザワ	
216	藤田　大輝 / 守屋　優人	北海道	北海道電力 / 三愛クラブ	
217	山岸　優大 / 佐々木　望珠	神奈川	L I L A C	
218	市川　源太 / 柏木　乃暉	長野	伊豆技研工業　上田	
219	佐藤　信道 / 上村　将也	埼玉	皆野クラブ	
220	小川　佳祐 / 椿　智嘉良	東京	十条クラブ	
221	須原　拓海 / 稲田　翔太	愛知	松葉クラブ / 中部電力愛知	
222	西田　慎 / 鈴木　尚人	富山	Y K K	
223	西村　聡太 / 大西　誉	大阪	ルーセント大阪	
224	近藤　翔平 / 仁科　拓也	島根	かみありクラブ	
225	小林　勇輝 / 髙田　遼太郎	埼玉	比企滑川クラブ / 滑川クラブ	
226	小坂　朝陽 / 藤本　剛輝	秋田 / 北海道	鹿角市協会 / 米里クラブ	
227	岡﨑　雄介 / 矢野　友章	茨城	水戸白友会 / 常北クラブ	
228	牛房　史弥 / 由田　将	岡山	備前市連盟	
229	山田　祐蔵 / 無州　貴大	静岡	医療法人社団　心	
230	伊藤　幹 / 米澤　要	東京	ヨネックス	
231	勇川　陽聖 / 西田　祐弥	兵庫	川崎重工明石 / 伊丹クラブ	
232	井澤　宣弘 / 藤本　晃生	愛知	G . e g g s	
233	小塚　祐輝 / 望月　梓司	千葉	ルーセント	
234	松永　凌 / 中嶋　昭	熊本 / 宮城	南関町協会 / Nantel泉	
235	浦川　優生 / 中原　寛海	広島	マツダ	
236	丈田　宗太郎 / 本島　圭悟	富山	砺波市協会 / 福光協会	
237	清水　直紀 / 白田　杏生	茨城	古河クラブ	
238	池田　竜雲 / 堀田　幸佑	北海道	Club エパ	
239	掛川　巧大 / 松橋　嘉依	東京	東京ガス	
240	簗田　亮 / 森田　晴紀	愛媛 / 宮崎	道後・八千代クラブ / 都城商業高校OBクラブ	
241	石川　永遠 / 大部　輝理	茨城	T - b o n d s	
242	岩藤　真彦 / 横路　海	岡山	クラレ岡山 / Nakao Burgers	
243	大村　圭志朗 / 佐藤　大和	埼玉	アキム	
244	中岡　昇太郎 / 土屋　堅登	愛知	トヨタ自動車	
245	伊久間　陽優 / 小嶋　一輝	群馬	富岡ＳＴクラブ	
246	屋根本　翔 / 西田　雄貴	山口	東ソー南陽	
247	石川　由樹 / 大槻　駿太	神奈川	せせらぎクラブ / 茅ヶ崎市役所	
248	川﨑　浩希 / 岡崎　舜	京都 / 北海道	ワタキューセイモア / 三愛クラブ	

一般男子（8）

林　佑太郎 / 長江　光一　広島　ＮＴＴ西日本

249	仲川　晴智 / 佐渡　宝来	愛知	東邦ガス	
250	岩城　剛 / 宍倉　健児	千葉	市川クラブ	
251	福長　丈翔 / 森川　翔雲	福岡	M / B A S E / 祇園	
252	布袋屋　虎太朗 / 西根　一輝	北海道	札幌学院クラブ	
253	小室　玲雄 / 渡邉　仁	茨城	T - b o n d s / プロテリアル	
254	片家　裕太 / 川口　諒馬	和歌山	美山クラブ / 日高クラブ	
255	喜樂　洸音 / 小林　快静	群馬	日立 Astemo	
256	寺本　隼 / 三瓶　尚輝	東京	ベスト	
257	河本　恵 / 浅野　佑月	岡山	E N E O S	
258	濵田　祐 / 安井　梧透	岐阜	太平洋工業	
259	若宮　大翔 / 杉山　和也	神奈川	厚木市役所 / 桜倶楽部	
260	藤井　佑斗 / 廣富　創太	北海道	大成クラブ / なべ'sチルドレン	
261	金子　凌 / 伊比　達彦	長野 / 新潟	松本市役所 / Free Style	
262	柚木　翔太 / 佐藤　翔太	福島	会津球友会 / 二本松クラブ	
263	北村　優 / 安藤　奏斗	三重	パナソニック	
264	野中　晴生 / 神野　颯将	広島	JFE西日本福山	
265	村上　公介 / 高築　治憲	大阪 / 埼玉	八尾市協会 / 飯能クラブ	
266	中村　日紀 / 松本　倫旺	東京	東京ガス	
267	石川　仁貴 / 楠本　優太郎	愛知	菊石クラブ	
268	藤原　涼 / 中野　団	岡山	三井Ｅ＆Ｓ	
269	小尾　雄輝 / 坪井　涼	東京 / 神奈川	ＳＴＣサンサン / 相模クラブ	
270	森田　俊充 / 横尾　凌大	佐賀	小城協会	
271	福田　栄太郎 / 三本木　拓真	栃木	L i t .	
272	花岡　忠寿 / 立石　浩喜	兵庫 / 大阪	兵庫フレンドリークラブ / 羽曳野市連盟	
273	丸山　慈央 / 鳥井　亮貴	富山	不二越	
274	松本　佳史 / 菅野　創世	埼玉	川口市役所	
275	松田　蒼生 / 兼森　富久斗	山口	東ソー南陽	
276	根本　拓哉 / 渡邉　直生	埼玉	日本信号	
277	飯沼　鉄雄 / 佐藤　伸耶	千葉 / 神奈川	小金原クラブ / せせらぎクラブ	
278	伊藤　凜 / 青山　俊輔	静岡	浜松ホトニクス / 明電舎	
279	佐々木　勇人 / 岡崎　亨健	岩手	久慈市協会	
280	内田　椋 / 齊藤　汰地	群馬	伊勢崎市役所 / 碓氷安中クラブ	
281	菊　悠斗 / ギンゴスマチュー	茨城	古澤クラブ	
282	大渕　幸太 / 柴田　健太	北海道	ＪＲ北海道	
283	林　佑太郎 / 長江　光一	広島	ＮＴＴ西日本	

▽決勝

原口　美咲・宮前　希帆　④－３　小川　木乃花・清水　麻美

（京都．ワタキューセイモア）　　（福島．ダンロップ）

一般女子（1）

原口美咲
宮前希帆
京都　ワタキューセイモア

1	高橋　偲 岩倉　彩佳	広島	どんぐり北広島
2	高橋　咲楽 浪岡　一美	北海道	札幌ウインクラブ 蘭友クラブ
3	福留　杏音 川元　ひなの	埼玉	チームM's
4	宮原　あかり 岡野　若奈	兵庫	東芝姫路
5	角田　美穂 石黒　佳奈子	神奈川	美山倶楽部
6	澤井　友杏 柴田　季歩	愛知	アドマテックス
7	片野　理音 小松　芹奈	東京	ヨネックス
8	上田　柚香 北村　有実加	和歌山	きのくに信用金庫
9	前田　彩香 笠井　英実	埼玉	上尾高校OB
10	土地　希美 伊東　咲希	茨城	筑西クラブ
11	鈴木　理奈 立花　さくら	佐賀	佐賀県スポーツ協会
12	原口　美咲 宮前　希帆	京都	ワタキューセイモア
13	吉川　理梨 清水　千里	愛知	トヨタ自動車
14	木下　美羽 田場　遥花	埼玉	川口市役所 アキム
15	松井　玲奈 村田　夏海	北海道 京都	なべ's チルドレン チームサニーブリーズ
16	髙濵　美厘 近藤　明日咲	福島	ダンロップ
17	染井　優海 髙橋　恵理	東京	ベスト
18	大野　愛香 田辺　なつき	新潟	ヨネックス新潟
19	矢野　亜日華 井田　まなか	京都	ワタキューセイモア
20	大津　櫻 藤井　七海	岐阜	太平洋工業
21	五十嵐　優音 矢野　礼実	神奈川	JOHNNY'S
22	崔田　來愛 軍司　彩寧	千葉	ルーセント
23	原　華菜子 青山　優芽	広島	東洋観光
24	上野　小町 藤城　みちる	東京	ナガセケンコー
25	長谷川　憂華 辻倉　奈津	京都	ワタキューセイモア
26	永井　優理子 溝上　明璃	愛知 静岡	トヨタ自動車 浜松庭球クラブ
27	和田　純怜 和田　純芽	神奈川	JOHNNY'S
28	小松崎　茉代 縄田　愛実	福島	ダンロップ
29	松尾　礼奈 松村　美空	広島	どんぐり北広島
30	小野　夏海 田中　瑠奈	埼玉	アキム
31	渡辺　柊 小水流　里菜	愛知	アドマテックス
32	伊東　礼佳 熊谷　舞都	北海道	北見市役所 札幌MAクラブ
33	小林　希望 高久　南々	栃木	黒磯倶楽部
34	椎名　萌花 吉田　実桜	兵庫	東芝姫路
35	田中　瑠莉乃 吉岡　花鈴	埼玉	ふじみ野OTA
36	箱崎　愁里 高杉　梨奈	東京	ナガセケンコー 三栄クラブ
37	浅見　今日子 瀬戸口　快	愛知	アドマテックス
38	加茂　枝里香 千田　初美	北海道	札幌ウインクラブ STS
39	水谷　佳奈美 野見山　夏実	埼玉	東松山東山クラブ 川越テニスクラブ
40	下村　志都加 姫野　優莉香	長野	伊豆技研工業　上田 東御ソフトテニス協会
41	辻　美里 宮原　れんげ	神奈川 東京	せせらぎクラブ ファニーテニスクラブ
42	石本　久美子 岩崎　彩	和歌山	きのくに信用金庫
43	島田　理沙 又江　凜	広島	東洋観光
44	立原　なつき 藤田　涼花	茨城	T-bonds
45	浅倉　衣里 川口　真歩	岐阜	太平洋工業
46	山下　奈々 横塚　海佑	埼玉	川口市役所
47	山口　衣鶴 畑中　琴音	京都	チームサニーブリーズ
48	小林　愛美 吉田　澪奈	東京	ヨネックス

一般女子（2）

小川 木乃花
清水 麻美
福島 ダンロップ

49	大友 紅実 白﨑 ひかる	東京	ヨネックス
50	森 碧唯 髙木 陽菜	茨城	水戸PPOクラブ MILD
51	西松 優花 松本 一夏	大阪 京都	ルーセント大阪 命友倶楽部
52	大野 美咲 杉山 鮎美	北海道	札幌ウインクラブ
53	脇谷 結楽 横山 友香	広島	東洋観光
54	後藤 理子 三浦 菜留美	神奈川 埼玉	JOHNNY'S 川口市役所
55	田畑 蘭 宮下 優月	愛知	トヨタ自動車
56	田代 愛花 河村 希美	千葉	ルーセント
57	吉崎 琴葉 福島 陽向	京都	ワタキューセイモア
58	花見 楓香 高橋 寧々	新潟	ヨネックス新潟
59	大和 由依 寺田 理紗	埼玉	東松山東山クラブ
60	木原 那菜 木原 恵菜	東京	ナガセケンコー
61	坂本 朱羽 川口 みゆき	広島	どんぐり北広島
62	山口 夕奈 山口 陽菜	京都	ワタキューセイモア
63	山下 愛莉 齋藤 由花	東京	ベスト
64	山本 美里 山元 彩加	岐阜	太平洋工業
65	工藤 亜純 増田 はな	北海道	札幌学院クラブ 札幌白石クラブ
66	小川 木乃花 清水 麻美	福島	ダンロップ
67	久保田 茜 吉野 南美	埼玉	アキム
68	磯田 若菜 比企 裕雅	茨城	筑西クラブ
69	清水 美海 増田 くるみ	宮崎	Y'S
70	髙本 來実 重冨 璃音	兵庫	東芝姫路
71	谷地 玲奈 山田 莉沙	神奈川	せせらぎクラブ
72	那須 暁帆 坂本 茉梨乃	愛知	アドマテックス
73	竹山 千尋 海老根 香澄	京都 栃木	ワタキューセイモア Lit.
74	須原 瑠愛 岩澤 尚	愛知 秋田	松葉クラブ 山瀬STC
75	畑山 礼緒菜 稲葉 有紗	北海道 長野	札幌ウインクラブ 長野市協会
76	高橋 星煌 畑中 望来	広島	どんぐり北広島
77	伊藤 緋南美 落合 未遥	埼玉	富士見市連盟
78	赤川 友里奈 杉本 希	東京	ヨネックス
79	高橋 羽杏奈 濱川 詩友	京都	チームサニーブリーズ
80	森下 芹羽 森下 汐羽	神奈川	JOHNNY'S
81	薮内 祥子 中田 早紀	岐阜 福井	太平洋工業 福井県庁
82	久田 真由 宮田 茉実	埼玉	アキム
83	髙橋 蘭名 加藤 咲来	愛知	トヨタ自動車
84	浪岡 菜々美 久保 晴華	東京	ナガセケンコー
85	福田 麗優 村上 亜優	京都	ワタキューセイモア
86	眞壁 あかり 三代 明日美	茨城	T-bonds
87	佐藤 あいり 前本 真弥	福島	ダンロップ
88	入部 優花 井用 茜	和歌山	きのくに信用金庫
89	中島 茉衣子 西東 彩菜	島根 東京	TSK Team BUNDAI
90	上野 美穂 安田 まどか	埼玉	川口市役所
91	庄司 琴里 原 千晴	愛知	アドマテックス
92	片岡 望 秋葉 はるか	広島	東洋観光
93	吉野 真未 山内 遥	神奈川	WELL TRADE プロワカ
94	前角地 彩菜 源川 耀子	新潟	ヨネックス新潟
95	曽我 七純 高島 春果	東京	ベスト
96	佐藤 日香莉 根岸 楓英奈	兵庫	東芝姫路

▽決勝

中本　圭哉・小見　樹　④－２　鬼頭　貴之・真柄　壮太郎

（福井．福井県庁・群馬．碓氷安中クラブ）　（山口．山口教員クラブ・UBE）

35男子（1）

中本圭哉・小見樹（福井 福井県庁／群馬 碓氷安中クラブ）

1	高山泰英・高山知之	石川	兼六クラブ	
2	冨岡泰之・洌鎌誠	埼玉	草加若葉会	
3	川島広治・奥田知也	北海道	青陽クラブ	
4	川村和史・大貫徹	青森・東京	弘前鷹揚クラブ・オンライン	
5	加藤弘基・望月敬太	静岡	明電舎	
6	川野辺拓也・鬼澤直人	茨城	PRANK	
7	鶴田将人・白戸将道	埼玉	飯能クラブ・ふじみ野OTA	
8	中西裕一郎・竹中竜二	愛知	春日井クラブ・中部電力愛知	
9	稲垣公亮・西堀浩史	千葉	我孫子市役所・ゼロクラブ	
10	及川洋平・小池雄一	北海道	大成クラブ・名寄連盟	
11	宍戸俊太朗・伊藤浩貴	神奈川	横須賀クラブ・せせらぎクラブ	
12	丸山秀樹・児玉浩太	長崎	MARU SPORTS・LEGARQ	
13	太田裕貴・内藤允貴	千葉	木友クラブ・アクア袖ヶ浦クラブ	
14	金札達也・西田正顕	北海道	プロショップYAMANO・Club エパ	
15	石井大介・川端将文	群馬	Liberty・Association・桐生クラブ	
16	大城戸宏和・池田貴洋	埼玉	上尾高校OB・浦和あかつき	
17	鈴木優作・山田航平	愛知	東邦ガス	
18	工藤雄一朗・大沢優哲	秋田	大館桂城クラブ	
19	中村和彦・新家健太	東京	ミドウクラブ・JR東日本東京	
20	金森貴志・田中友也	北海道	札幌学院クラブ・なべ’sチルドレン	
21	山道俊介・宮脇達也	熊本・福岡	FREE・祇園	
22	堀口和平・松岡健志朗	神奈川	相模クラブ	
23	内田淳史・香山佑太	埼玉	春日部クラブ	
24	喜多川真・中島拓郎	埼玉	上尾S.T.C・東松山東山クラブ	
25	興膳輝・東知宏	北海道	なんせんす	
26	岩崎翔平・宮野聡	神奈川	横須賀クラブ	
27	井澤典正・石田友章	愛知	G.eggs	
28	高橋潤基・上杉正信	埼玉	天草NTC・草加松原STC	
29	豊田洋久・兵頭智人	宮崎・東京	スマッシュイグチクラブ・十条クラブ	
30	林勇太・前村秀章	福岡	綾小路クラブ・祇園	
31	大熊光寛・佐竹勇人	埼玉	心我流・ふじみ野OTA	
32	大嶋敏史・廣江翔太	北海道	帯広地方卸売市場	
33	須々田拓真・高田和亮	千葉	行徳会・市川クラブ	
34	田中海嗣・鈴木貴洋	東京	グリーントマト・藤テニスクラブ	
35	中本圭哉・小見樹	福井・群馬	福井県庁・碓氷安中クラブ	
36	山本翔吾・古谷野智博	香川・岡山	なかよしクラブ・ENEOS	
37	榎並練平・黒瀬大輝	埼玉	浦和あづまクラブ	
38	弥永智也・合田文寛	福岡・北海道	ITO Shine・伊達クラブ	
39	富田佳貴・加賀屋陽介	東京・千葉	国分寺クラブ・鎌ヶ谷クラブ	
40	千葉享拓・本永祐司	北海道	JR北海道・蘭友クラブ	
41	木虎徹・氏家駿	神奈川	せせらぎクラブ	
42	福士浩希・水野邦彦	宮城	東北高校クラブ・TGクラブ	
43	中居光輔・北村力哉	北海道	芦別市連盟・M・1.1クラブ	
44	尾崎陽介・川嶋一彰	愛知	名大クラブ・ジェーケーコーポレーション	
45	宇野広大・岡本直哉	埼玉	浦和あかつき・入間クラブ	
46	濵田冬威・曽我部卓司	大阪・兵庫	東大阪市協会・兵庫フレンドリークラブ	

35男子（2）

鬼頭貴之 真柄壮太郎 山口 山口教員クラブ UBE

47	田中大介 松岡匠	埼玉	ふじみ野OTA 飯能クラブ	
48	本間拓也 檜室友紀	愛知 静岡	デンソー 浜松ホトニクス	
49	網谷久史 高木涼太	千葉	木友クラブ	
50	西岡宏 岡松友樹	福岡	北九州クラブ 男塾	
51	外山良樹 新田晃士	北海道	札幌学院クラブ	
52	若梅弘敏 横山寛	東京 茨城	ヨネックスクラブ 翼翼クラブ	
53	杉尾剛 坂本裕次郎	北海道	トスドライブシステム	
54	戸賀崎崇 越後谷貴志	埼玉	白岡 Next STC	
55	谷澤慶祐 長谷川隆彦	東京	世田谷	
56	上村乗之伸 髙杉洋輔	神奈川	せせらぎクラブ	
57	福西大輔 川淵泰直	三重	パナソニック	
58	伊勢達成 中村成哉	和歌山 大阪	青葉クラブ 大阪市役所	
59	高橋優貴 南部慎介	北海道	三省クラブ 名寄連盟	
60	及川裕規 平野宏昌	千葉	STOC	
61	船越亮多 土橋敏拓	愛知 秋田	春日井クラブ 三種町協会	
62	高橋友也 阿久津貴裕	埼玉	白岡ソフトテニス 天草NTC	
63	小嶋建輝 村山浩平	熊本 長崎	煌 長島インターナショナル	
64	瀧本裕樹 伊藤裕之	神奈川	三菱重工相模原	
65	小森慎太郎 荒木希	東京	グリーントマト 練馬	
66	宇津野洋幸 葛川将人	愛知	G.egg WTC	
67	飯野大輔 宮健一	埼玉	春日部クラブ	
68	野勢孝三 佐々木祐介	北海道	なんせんす	
69	橋田圭介 星雄樹	群馬	Liberty・Association	
70	荒木健育 田口裕貴	長崎	長島インターナショナル 十八親和銀行	
71	松井恭平 荒井政人	埼玉	あかいらか 行田GTO	
72	松古大樹 伊東宏	愛知	豊田自動織機	
73	千葉洋也 和田茂	北海道	青陽クラブ 札幌学院クラブ	
74	中落直人 末松裕	埼玉	本庄クラブ 熊谷ホリデークラブ	
75	大橋有 岡崎永幹	岩手	久慈市協会	
76	御前明 門部豊	埼玉	心我流	
77	成田耕悦 荒井章佳	千葉	アクア袖ヶ浦クラブ 木友クラブ	
78	世古益朗 安藤直樹	静岡	明電舎	
79	籾内雄太 篠田和司	神奈川 東京	せせらぎクラブ ベスト	
80	掛田剛太 南川謙介	北海道	室蘭市役所	
81	金田旨史 福田敦	東京	常磐クラブ 十条クラブ	
82	板倉尚之 宮崎裕樹	千葉 茨城	市川クラブ ALOHA	
83	村上健介 関竜介	北海道	釧路RustyNailクラブ	
84	金子裕亮 高橋直樹	東京	ミドウクラブ	
85	平井駿 田口潤	兵庫	兵庫フレンドリークラブ	
86	小林広樹 町田隆彦	埼玉	所沢テニスクラブ 飯能クラブ	
87	齊藤彰宏 森山将貴	愛知 新潟	松葉クラブ 白根クラブ	
88	室田章吾 勅使川原寛	北海道	JR北海道 なんせんす	
89	野田英孝 川本正彦	埼玉	浦和あづまクラブ	
90	川原将之 高橋雅之	神奈川	横須賀クラブ	
91	神田大輔 脇園敦士	福岡	祇園 糟屋連盟	
92	鬼頭貴之 真柄壮太郎	山口	山口教員クラブ UBE	

注：35男子の優勝～第3位はP23に掲載しています

45男子

縄田栄二 吉國公人	山口	宇部市役所 山口教員クラブ

1	岩永　淳 奥村陸矢	広島 福岡	NTT西日本中国 綾小路クラブ	
2	石上　弦 森　利昭	北海道	わんぱく トスドライブシステム	
3	宇津木智 石丸茂樹	神奈川	せせらぎクラブ	
4	細谷康祐 山下和宏	香川 京都	なかよしクラブ 京都市役所	
5	小山慎二 舩木和也	東京	小平クラブ 若月組	
6	石川洋平 高木敏也	愛知 北海道	東邦ガス JR北海道	
7	豆崎一樹 杉野勝宣	兵庫	三木クラブ 川西クラブ	
8	齋藤恵介 桂田貴之	宮城 東京	frattoクラブ ベスト	
9	遠藤隆史 藤井真人	北海道	三省クラブ 大成クラブ	
10	横山晴生 加藤真澄	愛知	中部電力愛知	
11	森本直宏 山畑賢一	神奈川	JX金属倉見 三菱重工相模原	
12	本山雄介 藤井太士	大阪	平野連盟 team レジェンド	
13	森宗浩慈 奥山浩史	岡山	プロシードクラブ ENEOS	
14	村谷直喜 木津大幸	大分	日本製鉄大分 SBカワスミ	
15	田中　守 高岡慎一郎	埼玉 東京	日本信号 NTT東日本東京	
16	三田智郎 安田篤志	北海道	札幌学院クラブ	
17	久保雅秀 原田隆志	和歌山 大阪	教友クラブ NTT関西	
18	川島秀万 三浦充晴	北海道	北海道滝川西高等学校 M・1.1クラブ	
19	福士浩司 水原健一郎	宮城	サンプラス つつじテニスクラブ	
20	中野　淳 朴　相俊	新潟 長野	謙桜クラブ PSJクラブアカデミー	
21	伊藤浩二郎 三角浩二	神奈川	横浜ドリームズ	
22	丸山龍二 丸山啓太	福岡	サンデークラブ	
23	下山恵一 十枝内健一	北海道	釧路リバティークラブ 釧路市役所	
24	豊田健司 廣畑　聡	東京	たちばなクラブ	
25	冨田泰志 村田裕臣	愛知	桜クラブ 西尾協会	
26	岩城靖彦 原田裕介	大阪 奈良	東大阪市協会 T.S.Tクラブ	
27	縄田栄二 吉國公人	山口	宇部市役所 山口教員クラブ	
28	谷　弘樹 伊藤啓司	和歌山	維吹	
29	北口裕一 河合慎一郎	北海道	青陽クラブ	
30	東郷　晃 天野正樹	愛知	葵クラブ 美和STC	
31	岩田草介 湯瀬　勝	東京	若月組 同志組	
32	金子　敬 大関慎士	京都 香川	宇治市役所 丸亀市役所	
33	設楽卓也 佐々木瞬一	茨城	日立水戸 神栖クラブ	
34	石森慶哉 足利剛平	宮城 岡山	KEI SPORTS クラレ岡山	
35	平松栄一 伊藤宗一郎	神奈川	せせらぎクラブ	
36	吉田憲章 今井昭宏	北海道	北見連盟 北電クラブ	
37	小西成治 山西浩之	大阪	藤井寺市連盟 大阪狭山クラブ	
38	川田大輔 宗像篤史	埼玉	富士見市連盟 上福岡テニスクラブ	
39	中岡　崇 松下誠人	福岡	福間クラブ	
40	桐川紘和 小澤隆浩	北海道 東京	わんぱく たちばなクラブ	
41	吉末尚之 小宮　剛	山口	山口クラブ 山口教員クラブ	
42	福田晃大 今村義美	大阪 香川	東大阪市協会 なかよしクラブ	
43	袴田雅也 岡　宇知勇	秋田 北海道	能代市協会 CRANES	
44	北崎英樹 金子易生	神奈川	三菱重工相模原	
45	東根正興 中道大輔	東京	銀座蒼穹会	
46	加藤　亮 雪野純一	愛知	刈谷クラブ 朝日S.T.C	
47	武内哲也 吉長　慎	広島	マツダ	
48	大和賢治 田中睦雄	大阪	パナソニックエレクトリックワークス team レジェンド	
49	高岡竜太 茅嶋　充	神奈川	横浜ドリームズ 東陵クラブ	
50	中澤厚雄 藤木　聡	北海道	函館クラブ わんぱく	
51	古川　敦 高市正人	千葉	市川クラブ 流山クラブ	
52	山本　正 星野信裕	石川	野々市クラブ 盛岡ソフトテニス研究会	
53	諏訪徳男 和田知大	埼玉 福岡	川口I.S.C サンデークラブ	
54	南　隆行 矢口　成	東京	八王子庭球クラブ 若月組	

35男子　優勝～第３位

優勝	準優勝	第３位	第３位
中本　圭哉・小見　樹 （福井．福井県庁･群馬．碓氷安中クラブ）	鬼頭　貴之・真柄　壮太郎 （山口．山口教員クラブ・UBE）	丸山　秀樹・児玉　浩太 （長崎．MARU SPORTS・LEGARQ）	小嶋　建輝・村山　浩平 （熊本．煌・長崎．長島インターナショナル）

45男子　優勝～第３位

優勝	準優勝	第３位	第３位
縄田　栄二・吉國　公人 （山口．宇部市役所･山口教員クラブ）	袴田　雅也・岡　宇知勇 （秋田．能代市協会・北海道．CRANES）	岩永　淳・奥村　陸矢 （広島．NTT西日本中国･福岡．綾小路クラブ）	金子　敬・大関　慎士 （京都．宇治市役所・香川．丸亀市役所）

アカエム140年の
ルーセント

公認球
最安値!!

LUCENT

2025年10月1日より
ボール値下げでソフトテニス応援続行します！

ソフテニユーザー応援

物価高でも、ボール値下げで応援続行！
あえて値下げに踏み切りました。
気軽にボールを手にして
ソフトテニスをもっと楽しんでください！

東日本営業部部長
星

西日本営業部部長
濱口

アカエムボール（公認球）
（ホワイト・イエロー・ピーチレッド）
メーカー希望小売価格
改定前：1ダース
~~5,400円~~
（税込~~5,940円~~）
→
改定後：1ダース
4,680円
（税込5,148円）

アカエムプラクティス（練習球）
（ホワイト・イエロー・ピーチレッド）
メーカー希望小売価格
改定前：1ダース
~~4,560円~~
（税込~~5,016円~~）
→
改定後：1ダース
3,840円
（税込4,224円）

実際の販売価格は販売店にご確認ください。

株式会社ルーセント
■本社：千葉県柏市十余二348　TEL：04-7131-0187　FAX：04-7131-9262
■大阪：06-6854-2001　■名古屋：052-856-0187
https://lucent-sports.com/

35女子

伊佐久美子
三宅一美
東京・杉並文化クラブ 葛飾クラブ

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	伊佐久美子 三宅一美	東京	杉並文化クラブ 葛飾クラブ		④	④	2/2	1
2	谷本佳那子 太田恭永	北海道	音更町連盟	1		④	1/2	2
3	内山結香 石嶋優子	茨城	神栖レッドジャイコ	1	3		0/2	3

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	順位
4	寺田理沙 佐伯麻里	北海道	なんせんす		④	④	2/2	1
5	利根川空観 橋本敬子	埼玉	坂戸クラブ 所沢ペアートテニスクラブ	1		1	0/2	3
6	我妻万美 豊田朋恵	東京	杉並文化クラブ	1	④		1/2	2

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	順位
7	田中悠希 野間智美	佐賀 福岡	鳥栖クラブ 男塾		④	④	2/2	1
8	松本美穂 高橋亜弥	茨城	神栖レッドジャイコ	0		2	0/2	3
9	伊藤みゆ紀 池田みなみ	北海道	SAKURA STS	2	④		1/2	2

D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	順位
10	谷口翔子 吉﨑香奈絵	京都	クレインズクラブ B－JOKER		④	④	2/2	1
11	林麻理 市原恵美	東京	杉並文化クラブ 練馬ソフト	2		④	1/2	2
12	水野優子 関美香子	茨城	勝田クラブ	2	1		0/2	3

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	順位
13	伊藤藍子 青木奏子	茨城	神栖レッドジャイコ		2	2	0/2	3
14	高瀬咲子 小川はるか	北海道	リバティクラブ	④		2	1/2	2
15	安部夏子 稲垣彩	東京	杉並文化クラブ 千石クラブ	④	④		2/2	1

F	氏名	支部	所属	16	17	18	勝率	順位
16	前田綾子 諸岡敬子	岡山	井原テニスクラブ		2	3	0/2	3
17	伊藤美希 荒平絢子	東京	日本製鉄クラブ	④		1	1/2	2
18	若狭恵理佳 池田さやか	北海道	なんせんす SAKURA STS	④	④		2/2	1

45女子

寺田祥子
渡邉扶佐子
三重・五十鈴クラブ
東京・BLUE TAKAX

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	山田里美 矢崎美穂	茨城 東京	勝田クラブ 杉並文化クラブ		④	④	2/2	1
2	白川梨乃 三上有美	北海道	石狩連盟 札幌MAクラブ	2		0	0/2	3
3	安部亜矢子 河野早苗	鳥取 山口	レディース鳥取 岩国れんこんクラブ	0	④		1/2	2

B	氏名	支部	所属	4	5	6	7	勝率	順位
4	椎名直美 中山朋絵	北海道	音更町連盟 大成クラブ		0	3	1	0/3	4
5	片山順子 原口増美	福岡	福大クラブ	④		0	④	2/3	2
6	土岐美津子 高橋優美子	北海道	ウィズ旭川クラブ	④	④		④	3/3	1
7	冨田麻里子 服部純代	兵庫 京都	神戸山手クラブ ストレート	④	2	3		1/3	3

C	氏名	支部	所属	8	9	10	勝率	順位
8	嶽本由紀 橋口ゆう子	鹿児島	新星レディース		④	1	1/2	2
9	矢野恵子 加藤美雪	東京 千葉	練馬ソフト 小金原クラブ	0		1	0/2	3
10	大川原一美 遠藤百香	新潟 北海道	GEM 三省クラブ	④	④		2/2	1

D	氏名	支部	所属	11	12	13	勝率	順位
11	原美香 青山裕子	神奈川 奈良	横浜PSC T・Mクラブ		④	2	1/2	2
12	石谷真希子 吉野さおり	北海道	ピリカ白老 札幌MAクラブ	2		3	0/2	3
13	小林友美 横井恵美子	香川	Team IGA なかよしクラブ	④	④		2/2	1

E	氏名	支部	所属	14	15	16	勝率	順位
14	寺田祥子 渡邉扶佐子	三重 東京	五十鈴クラブ BLUE TAKAX		④	④	2/2	1
15	正田由香 加藤清代香	北海道	札幌若葉クラブ	2		④	1/2	2
16	濵澤佳誉 神谷公子	鳥取 沖縄	ストーン・ウィング ゴッドママ	1	1		0/2	3

F	氏名	支部	所属	17	18	19	勝率	順位
17	河盛由香利 北林利江	広島 東京	廿日市クラブ 杉並文化クラブ		2	2	0/2	3
18	三浦由加 鈴木みのり	北海道	ウィズ旭川クラブ 札幌MAクラブ	④		④	2/2	1
19	上村知栄子 小谷麻紀	和歌山 大阪	L.C.C. 箕面サングリーン	④	3		1/2	2

G	氏名	支部	所属	20	21	22	23	勝率	順位
20	小林成美 飯野麻理	埼玉	皆野クラブ 行田クラブ		④	1	0	1/3	3
21	永見陽子 嶋田早登三	鳥取 香川	レディース鳥取 なかよしクラブ	3		1	1	0/3	4
22	佐藤万恵 伊東千恵美	北海道	札幌MAクラブ	④	④		④	3/3	1
23	大町裕美 櫻井由紀子	北海道	SAKURA STS プロショップYAMANO	④	④	1		2/3	2

H	氏名	支部	所属	24	25	26	勝率	順位
24	前田仁美 平松智香	東京 神奈川	三鷹軟庭クラブ せせらぎクラブ		④	④	2/2	1
25	神農春香 及川瑠美	北海道	ウィズ旭川クラブ	1		3	0/2	3
26	横道真紀子 松崎ゆかり	鹿児島 島根	ひまわりクラブ ベリーズやすぎ	2	④		1/2	2

35女子　優勝～第３位

優勝

伊佐　久美子・三宅　一美
（東京．杉並文化クラブ･葛飾クラブ）

準優勝

谷口　翔子・吉崎　香奈絵
（京都．クレインズクラブ・B-JOKER）

第３位

寺田　理沙・佐伯　麻里
（北海道．なんせんす）

第３位

若狭　恵理佳・池田　さやか
（北海道．なんせんす・SAKURA STS）

45女子　優勝～第３位

優勝

寺田　祥子・渡邉　扶佐子
（三重．五十鈴クラブ･東京．BLUE TAKAX）

準優勝

山田　里美・矢崎　美穂
（茨城．勝田クラブ･東京．杉並文化クラブ）

第３位

前田　仁美・平松　智香
（東京.三鷹軟庭クラブ･神奈川.せせらぎクラブ）

第３位

大川原　一美・遠藤　百香
（新潟．GEM・北海道．三省クラブ）

令和7年度 全日本中学生クラブソフトテニス選手権プレ大会

千葉県ソフトテニス連盟

■9月13日～15日
千葉県・白子町　サニーコート他

男子はNCT長崎（長崎）、女子は奈良LEGENDS（奈良）が優勝

ダブルス２本とシングルス１本で勝敗を決める団体戦が、２日間にわたって熱戦を展開。その結果、男子はNCT長崎（長崎）、女子は奈良LEGENDS（奈良）が優勝を飾りました。

男子

予選リーグ

A	チーム	都道府県	1	2	3	4	5	勝率	差	順位
1	渋川スポ少	群馬		③	③	②	③	4/4		1
2	富岳JSTC・JHD	静岡	0		0	1	1	0/4		5
3	UNITY福島S.T.C.	福島	0	③		1	1	1/4		4
4	黎明	千葉	1	②	②		②	3/4		2
5	田辺クラブ	和歌山	0	②	②	1		2/4		3

B	チーム	都道府県	6	7	8	9	勝率	差	順位
6	男塾	福岡		②	②	1	2/3		2
7	TEPPEN JSC	茨城	1		1	1	0/3		4
8	小松荒屋SYNC	石川	1	②		0	1/3		3
9	多治見・Yata	岐阜	②	②	③		3/3		1

C	チーム	都道府県	10	11	12	13	勝率	P差	順位
10	日野フレンズ	鳥取		②	1	②	2/3	+1	1
11	RISEクラブ	静岡	1		②	②	2/3	+1	2
12	ソフテニ道場クラブ	北海道	②	1		②	2/3	-2	3
13	綾瀬チャレンジ	神奈川	1	1	1		0/3		4

D	チーム	都道府県	14	15	16	17	勝率	差	順位
14	BLACK ROI	山形		③	③	③	3/3		1
15	Unite	千葉	0		②	③	2/3		2
16	奈良まほろばクラブ	奈良	0	1		②	1/3		3
17	甲斐RSFクラブ	山梨	0	0	1		0/3		4

E	チーム	都道府県	18	19	20	21	勝率	差	順位
18	FUJIYAMA	静岡		1	1	②	1/3		3
19	みらいクラブ	茨城	②		②	②	3/3		1
20	NNP	長崎	②	1		③	2/3		2
21	大田原Jr.STEP	栃木	1	1	0		0/3		4

F	チーム	都道府県	22	23	24	25	勝率	G差	順位
22	筑西STC	茨城		1	③	②	2/3	±0	2
23	奈良LEGENDS	奈良	②		②	0	2/3	-2	3
24	秦野フレンドリークラブ	神奈川	0	1		0	0/3		4
25	NCT長崎	長崎	1	③	③		2/3	+2	1

G	チーム	都道府県	26	27	28	29	勝率	差	順位
26	ガナドール福島	福島		1	1	0	0/3		4
27	ALMARE SEMPIENZA	静岡	②		1	0	1/3		3
28	K-NIGHTS	岡山	②	②		②	3/3		1
29	レペゼン千葉	千葉	③	③	1		2/3		2

H	チーム	都道府県	30	31	32	33	勝率	差	順位
30	三重高クラブ	三重		②	②	③	3/3		1
31	スマイリー	群馬	1		②	③	2/3		2
32	岩見沢少年団	北海道	1	1		②	1/3		3
33	D-club	富山	0	0	1		0/3		4

I	チーム	都道府県	34	35	36	37	38	勝率	差	順位
34	王寺ユースクラブ	奈良		②	②	③	③	4/4		1
35	県北魁DJC	茨城	1		0	③	②	2/4		3
36	一関協会	岩手	1	③		②	②	3/4		2
37	MKクラブ	静岡	0	0	1		1	0/4		5
38	KAMIMINE	佐賀	0	1	1	②		1/4		4

1位・2位トーナメント

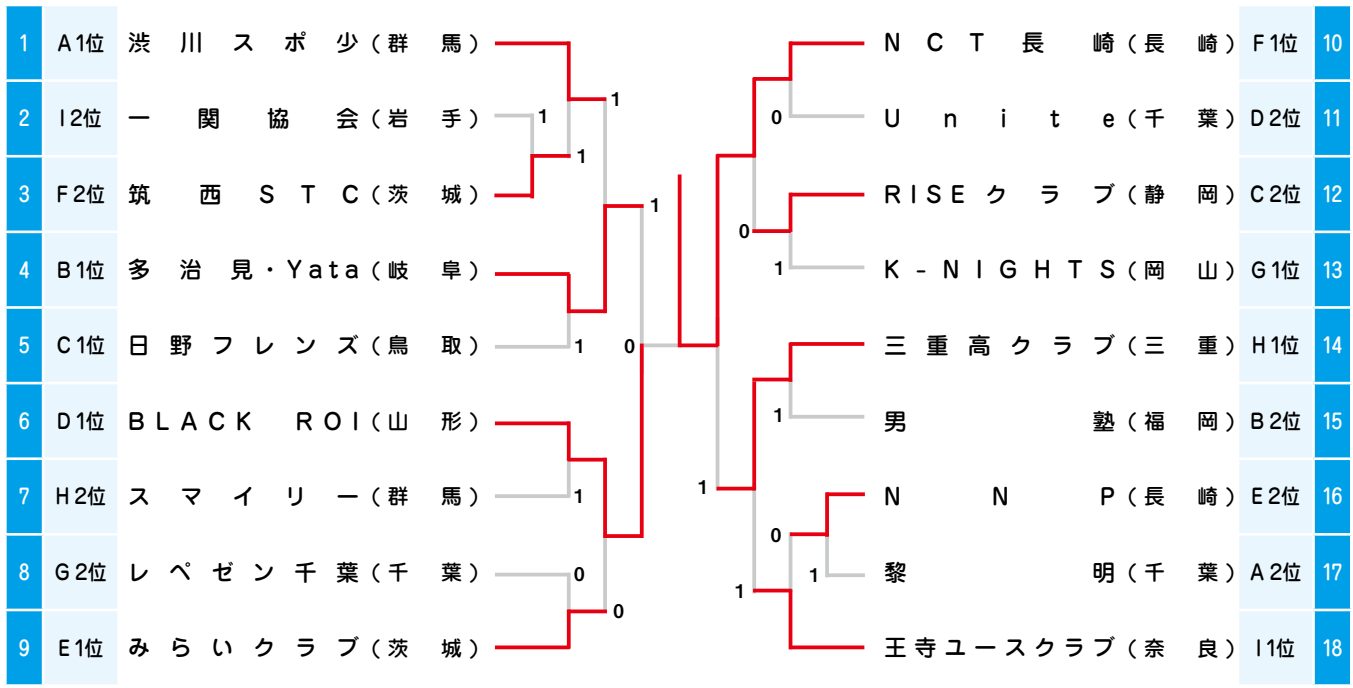
NCT長崎（長崎）

準優勝　BLACK ROL（山形）

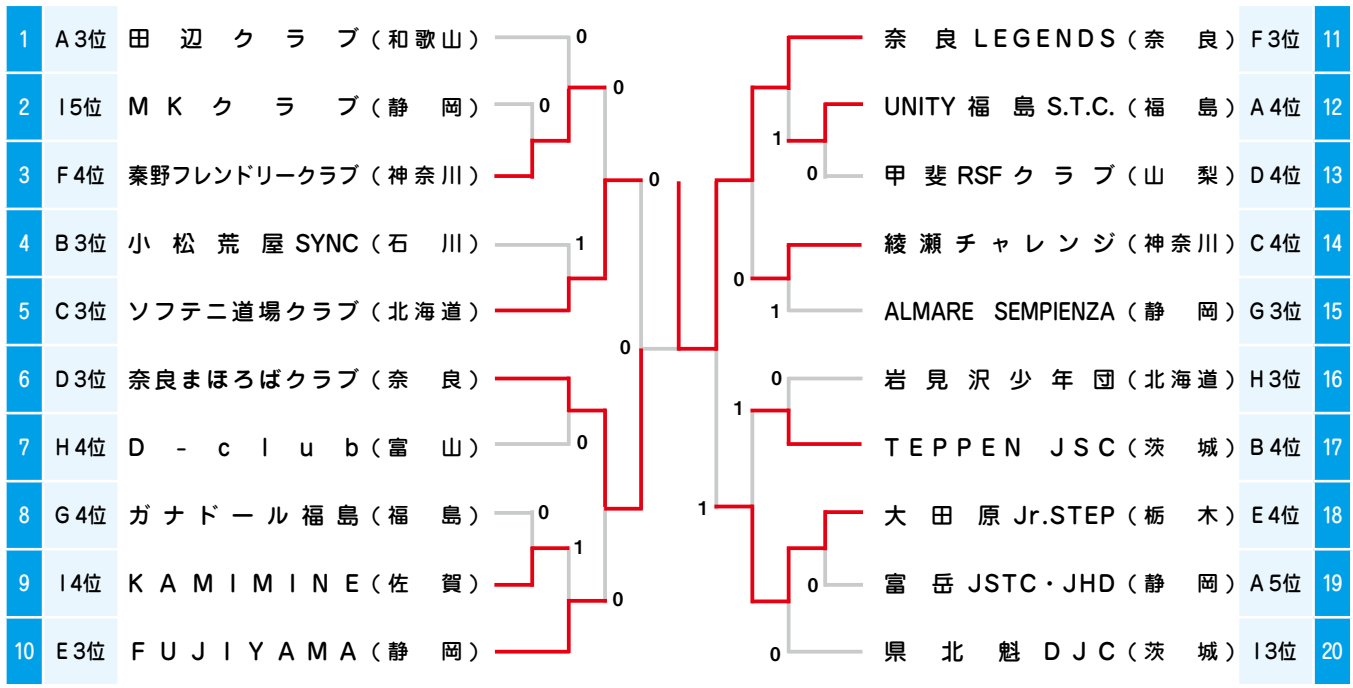
第３位　三重高クラブ（三重）

男 子

1位・2位トーナメント



3位・4位・5位トーナメント



1位・2位トーナメント

多治見・Yata（岐阜）

3位・4位・5位トーナメント

奈良 LEGENDS（奈良）

奈良まほろばクラブ（奈良）

女子

予選リーグ

A	チーム	都道府県	1	2	3	4	勝率	差	順位
1	飛鳥インドアテニスクラブ	奈良		③	②	③	3/3		1
2	潮来あやめSTC	茨城	0		1	1	0/3		4
3	大田原Jr.STEP	栃木	1	②		1	1/3		3
4	LOOP	新潟	0	②	②		2/3		2

B	チーム	都道府県	5	6	7	8	勝率	差	順位
5	豊田健友クラブ	静岡		②	②	0	2/3		2
6	Vamos市原	千葉	1		0	0	0/3		4
7	能登1st	石川	1	③		1	1/3		3
8	綾瀬チャレンジ	神奈川	③	③	②		3/3		1

C	チーム	都道府県	9	10	11	12	勝率	差	順位
9	K-NIGHTS	岡山		1	1	0	0/3		4
10	県北魁DJC	茨城	②		1	0	1/3		3
11	Lacrima Jr.	山形	②	②		1	2/3		2
12	QueenBee	愛知	③	③	②		3/3		1

D	チーム	都道府県	13	14	15	16	勝率	G差	順位
13	土浦STC	茨城		②	③	1	2/3	+2	1
14	高田J.Youth	奈良	1		0	1	0/3		4
15	富岳JSTC・JHD	静岡	0	③		②	2/3	-2	3
16	甲斐RSFクラブ	山梨	②	②	1		2/3	±0	2

E	チーム	都道府県	17	18	19	20	勝率	差	順位
17	岩見沢少年団	北海道		1	0	0	0/3		4
18	Unite	千葉	②		②	③	3/3		1
19	Volare四日市STC	三重	③	1		③	2/3		2
20	長島ITC	長崎	③	0	0		1/3		3

F	チーム	都道府県	21	22	23	24	勝率	差	順位
21	渋川スポ少	群馬		③	1	③	2/3		2
22	小松荒屋SYNC	石川	0		0	1	0/3		4
23	NIKKO	栃木	②	③		②	3/3		1
24	ガナドール福島	福島	0	②	1		1/3		3

G	チーム	都道府県	25	26	27	28	勝率	差	順位
25	向原JST	東京		②	1	0	1/3		3
26	KENDAI	群馬	1		1	1	0/3		4
27	B・wing	山形	②	②		③	3/3		1
28	半田球友クラブ	愛知	③	②	0		2/3		2

H	チーム	都道府県	29	30	31	32	勝率	P差	順位
29	D-club	富山		③	②	1	2/3	-2	3
30	藤代STC	茨城	0		1	0	0/3		4
31	MASTER	静岡	1	②		②	2/3	±0	2
32	田辺STC	和歌山	②	③	1		2/3	+2	1

I	チーム	都道府県	33	34	35	36	勝率	差	順位
33	男塾	福岡		②	③	②	3/3		1
34	双葉台STC	茨城	1		③	③	2/3		2
35	KITANO S・T・D	北海道	0	0		1	0/3		4
36	レペゼン千葉	千葉	1	0	②		1/3		3

J	チーム	都道府県	37	38	39	40	勝率	差	順位
37	三重高クラブ	三重		0	②	②	2/3		2
38	奈良LEGENDS	奈良	③		②	③	3/3		1
39	スマイリー	群馬	1	1		③	1/3		3
40	日野フレンズ	鳥取	1	0	0		0/3		4

K	チーム	都道府県	41	42	43	44	勝率	差	順位
41	MSTC	山形		1	1	1	0/3		4
42	川崎STC	神奈川	②		0	②	2/3		2
43	Minomy	岐阜	②	③		②	3/3		1
44	那須塩原STS	栃木	②	1	1		1/3		3

L	チーム	都道府県	45	46	47	48	勝率	差	順位
45	能美Jr.STARS	石川		R	R	R	0/3		4
46	ALMARE SEMPIENZA	静岡	③		0	0	1/3		3
47	行方STC	茨城	③	③		1	2/3		2
48	どんぐり垂水クラブ	鹿児島	③	③	②		3/3		1

千葉県白子町で開催された今大会の会場入口

案内板

1位・2位トーナメント

奈良LEGENDS（奈良）

QueenBee（愛知）

田辺STC（和歌山）

女 子

1位・2位トーナメント

1	A1位	飛鳥インドアテニスクラブ	（奈　良）
2	J2位	三重高クラブ	（三　重）
3	K2位	川崎STC	（神奈川）
4	B1位	綾瀬チャレンジ	（神奈川）
5	L2位	行方STC	（茨　城）
6	C1位	QueenBee	（愛　知）
7	D1位	土浦STC	（茨　城）
8	G2位	半田球友クラブ	（愛　知）
9	E1位	Unite	（千　葉）
10	H2位	MASTER	（静　岡）
11	I2位	双葉台STC	（茨　城）
12	F1位	NIKKO	（栃　木）
13	G1位	B・wing	（山　形）
14	D2位	甲斐RSFクラブ	（山　梨）
15	E2位	Volare四日市STC	（三　重）
16	H1位	田辺STC	（和歌山）
17	F2位	渋川スポ少	（群　馬）
18	I1位	男塾	（福　岡）
19	J1位	奈良LEGENDS	（奈　良）
20	A2位	LOOP	（新　潟）
21	K1位	Minommy	（岐　阜）
22	B2位	豊田健友クラブ	（静　岡）
23	C2位	Lacrima Jr.	（山　形）
24	L1位	どんぐり垂水クラブ	（鹿児島）

3位・4位トーナメント

1	A3位	大田原Jr.STEP	（栃　木）
2	J4位	日野フレンズ	（鳥　取）
3	K4位	MSTC	（山　形）
4	B3位	能登1st	（石　川）
5	L4位	能美Jr.STARS	（石　川）
6	C3位	県北魁DJC	（茨　城）
7	D3位	富岳JSTC・JHD	（静　岡）
8	G4位	KENDAI	（群　馬）
9	E3位	長島ITC	（長　崎）
10	H4位	藤代STC	（茨　城）
11	I4位	KITANO S・T・D	（北海道）
12	F3位	ガナドール福島	（福　島）
13	G3位	向原JST	（東　京）
14	D4位	高田J.Youth	（奈　良）
15	E4位	岩見沢少年団	（北海道）
16	H3位	D-club	（富　山）
17	F4位	小松荒屋SYNC	（石　川）
18	I3位	レペゼン千葉	（千　葉）
19	J3位	スマイリー	（群　馬）
20	A4位	潮来あやめSTC	（茨　城）
21	K3位	那須塩原STS	（栃　木）
22	B4位	Vamos市原	（千　葉）
23	C4位	K-NIGHTS	（岡　山）
24	L3位	ALMARE SEMPIENZA	（静　岡）

1位・2位トーナメント

双葉台STC（茨城）

3位・4位トーナメント

レペゼン千葉（千葉）

富岳JSTC・JHD

Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。

カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置　AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。

レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。

リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。

アキム株式会社 埼玉県東松山市宮鼻860－12 Tel:(0493)35-1140㈹ Fax:(0493)35-1141 URL:https://akim.co.jp

全日本インカレソフトテニス2025

第79回 文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会
第80回 三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会
第67回 全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会

■8月29日～9月3日　千葉県・千葉市　フクダ電子ヒルスコート、千葉県総合スポーツセンター庭球場、青葉の森スポーツプラザ庭球場、四街道総合公園庭球場（男子）、千葉県総合スポーツセンター庭球場、高浜庭球場、稲毛海浜公園スポーツ施設庭球場

日本学生ソフトテニス連盟

大学対抗戦の男子は法政大学が28年ぶりの優勝、女子は日本体育大学が3連覇を達成！

学生にとってビッグトーナメントとも言える今大会。大学対抗戦は男子90校、女子65校が参加。選手権は男子567ペア、女子352ペアが出場。シングルスは男子90名、女子84名が参加しました。大学対抗戦の男子は法政大学が28年ぶりの優勝を果たし、女子は日本体育大学が3連覇を達成しました。詳細は以下の通りです。

男子大学対抗戦　優勝～第3位

優勝
法政大学

準優勝
日本体育大学

第３位
中央大学

第３位
明治大学

女子大学対抗戦　優勝～第3位

優勝
日本体育大学

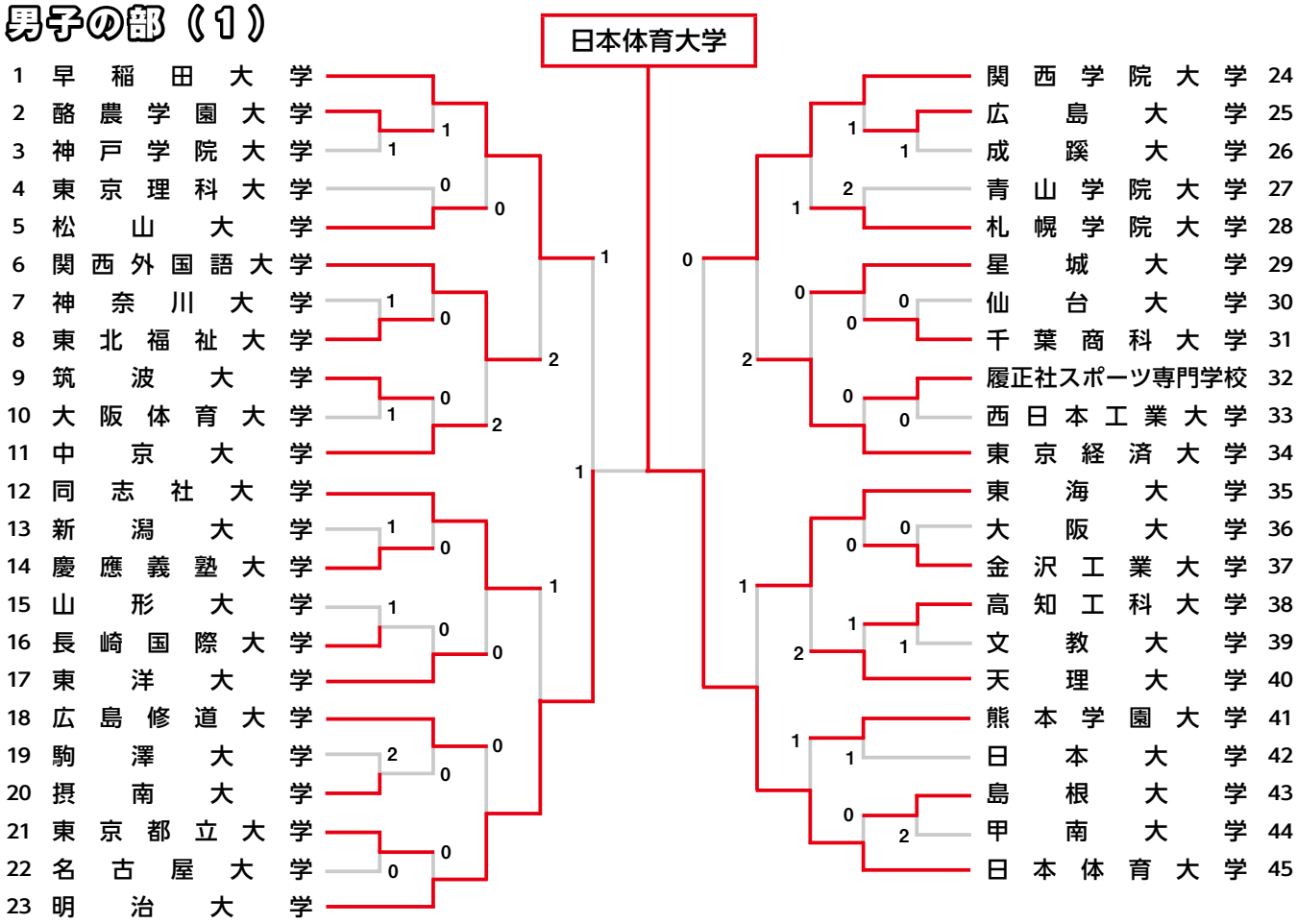
準優勝
明治大学

第３位
國學院大學

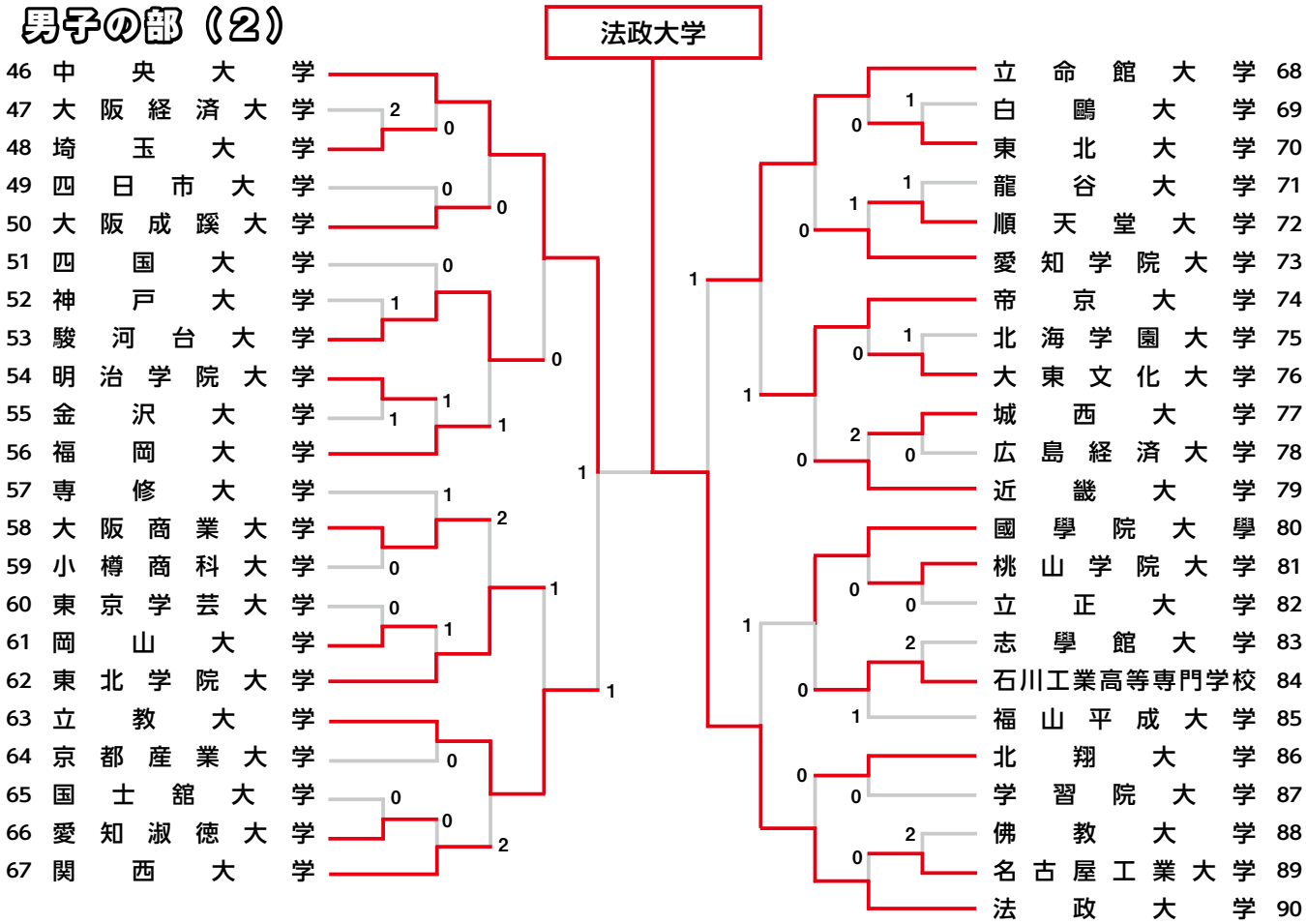
第３位
福岡大学

男子大学対抗戦

男子の部（1）

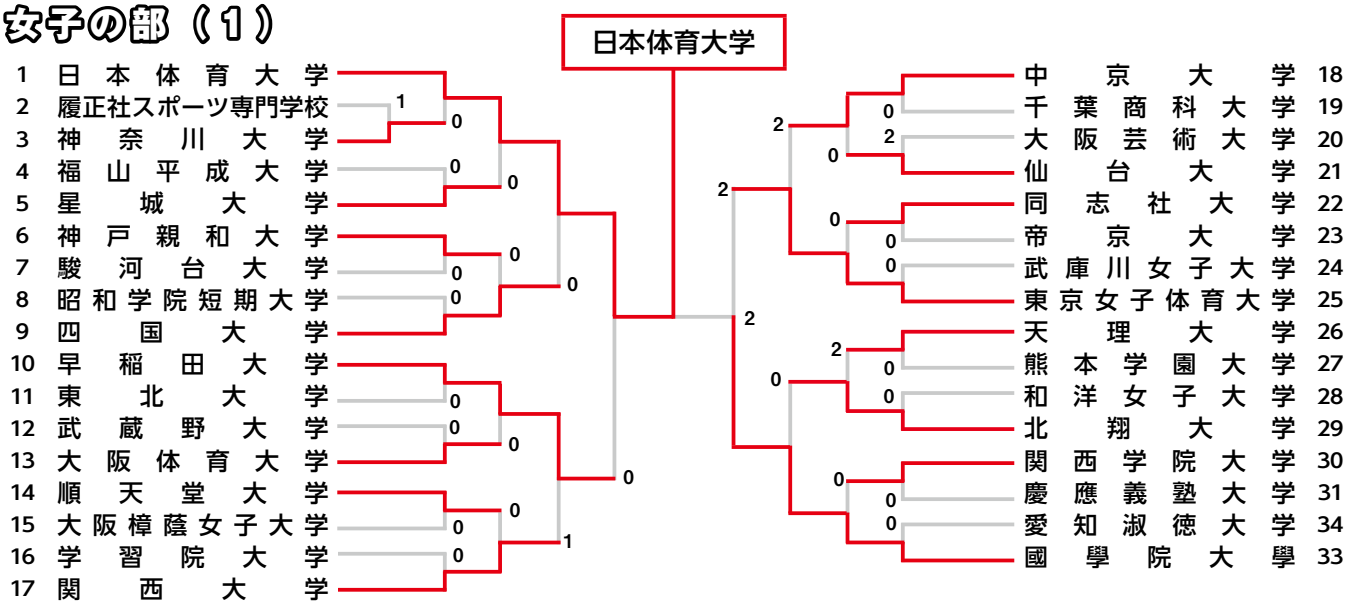


男子の部（2）

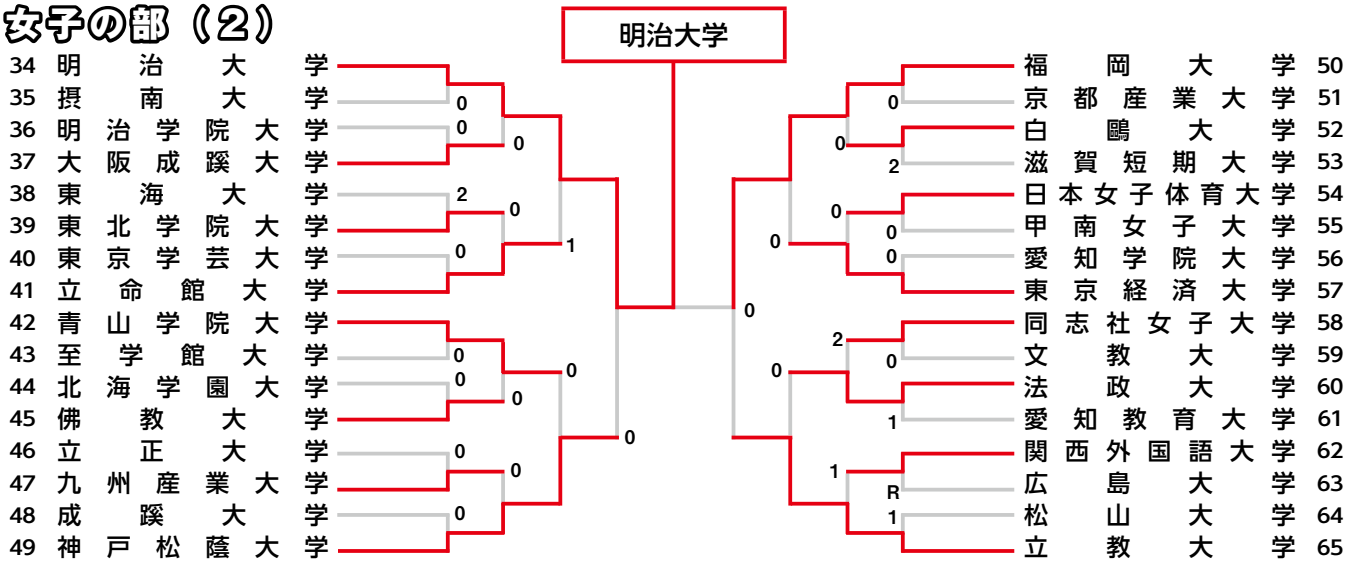


女子大学対抗戦

女子の部（1）



女子の部（2）



男子

▽準決勝

日本体育大学　③－１　明治大学

川崎　康平・守山　湧叶	１－④	辻花　陸・上田　泰大
片岡　暁紀・黒坂　卓矢	④－２	中村　悠峰・岡田　侑也
竹田　凌・津島　青空	④－１	坂口　生磨・小山　寛晴
片岡　暁紀・黒坂　卓矢	④－３	辻花　陸・上田　泰大

法政大学　③－１　中央大学

橋場　柊一朗・菊山　太陽	④－３	武市　大輝・中尾　彦斗
内田　陽斗・野本　凌生	④－３	松本　雅久・谷口　健斗
田中　蘭聖・初鹿　暁哉	１－④	鈴木　亮太朗・関川　結斗
橋場　柊一朗・菊山　太陽	④－３	鈴木　亮太朗・関川　結斗

▽決勝

法政大学　③－１　日本体育大学

内田　陽斗・野本　凌生	１－④	野口　快・安部　連生
森川　亮介・広岡　大河	④－３	片岡　暁紀・屋比久　大夢
橋場　柊一朗・菊山　太陽	④－１	竹田　凌・津島　青空
森川　亮介・広岡　大河	④－３	野口　快・安部　連生

女子

▽準決勝

日本体育大学　③－０　國學院大學

天間　美嘉・左近　知美	④－２	鈴木　心菜・庭田　美月
尾崎　瀬里奈・原田　美結	④－０	濱島　伶奈・鈴木　叶
細田　美帆・高橋　ひかる	④－３	寺澤　佑珠妃・高嶺心萌

明治大学　③－０　福岡大学

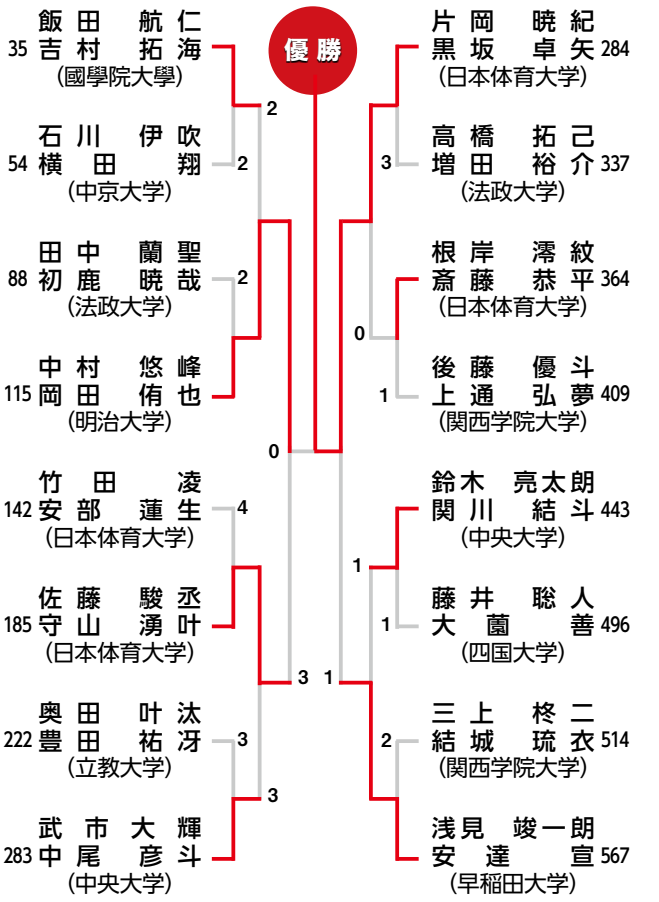
西山　なつみ・北川アンナ璃咲	④－０	原野　湊・竹田　葵
前田　梨緒・中谷　さくら	④－０	中原　光琉・大川　夕歌
大橋　玲雨・青松　淑佳	④－０	西村　麻央・佐々木　夏

▽決勝

日本体育大学　③－２　明治大学

天間　美嘉・左近　知美	④－２	西山　なつみ・北川アンナ璃咲
五十嵐　美結・樫尾　陽和里	１－④	前田　梨緒・中谷　さくら
細田　美帆・高橋　ひかる	３－④	大橋　玲雨・青松　淑佳
天間　美嘉・左近　知美	④－２	前田　梨緒・中谷　さくら
天間　美嘉・左近　知美	④－２	大橋　玲雨・青松　淑佳

男子選手権 （ベスト16以上）



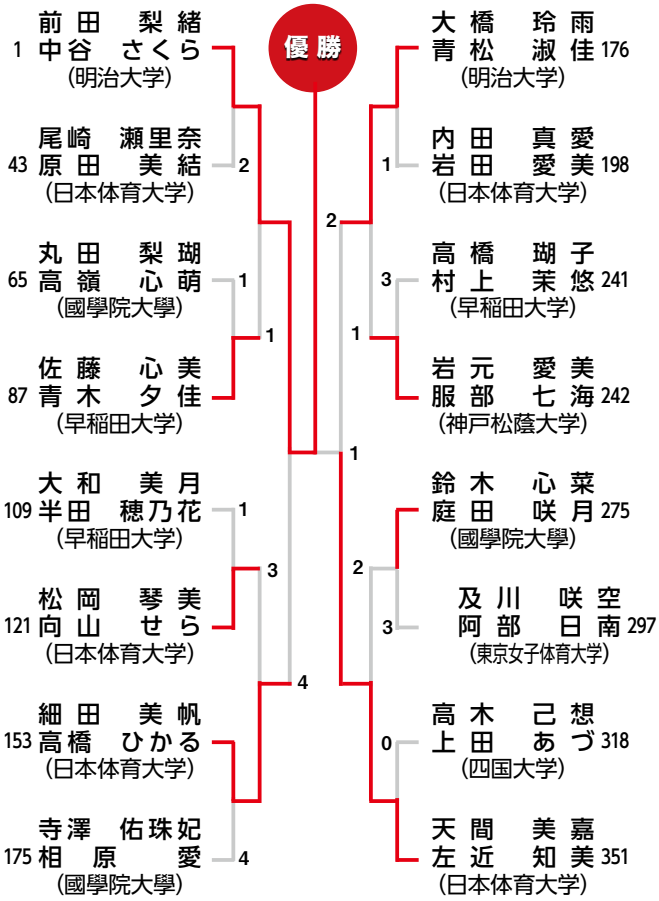
優勝　片岡暁紀・黒坂卓矢
（日本体育大学）

準優勝　中村悠峰・岡田侑也
（明治大学）

第３位　浅見竣一朗・安達宣
（早稲田大学）

第３位　佐藤駿丞・守山湧斗
（日本体育大学）

女子選手権 （ベスト16以上）



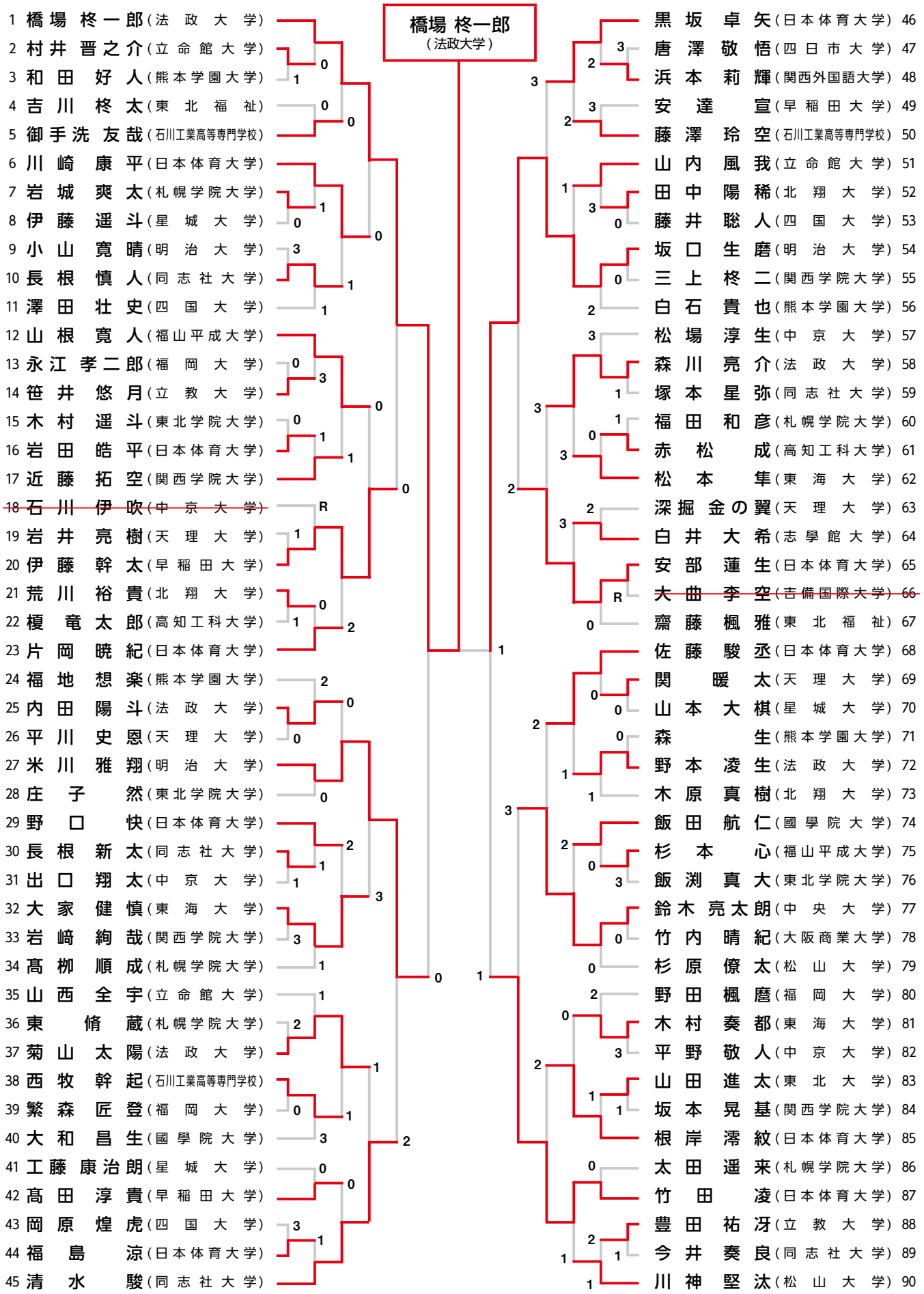
優勝　前田梨緒・中谷さくら
（明治大学）

準優勝　天間美嘉・左近知美
（日本体育大学）

第３位　細田美帆・高橋ひかる
（日本体育大学）

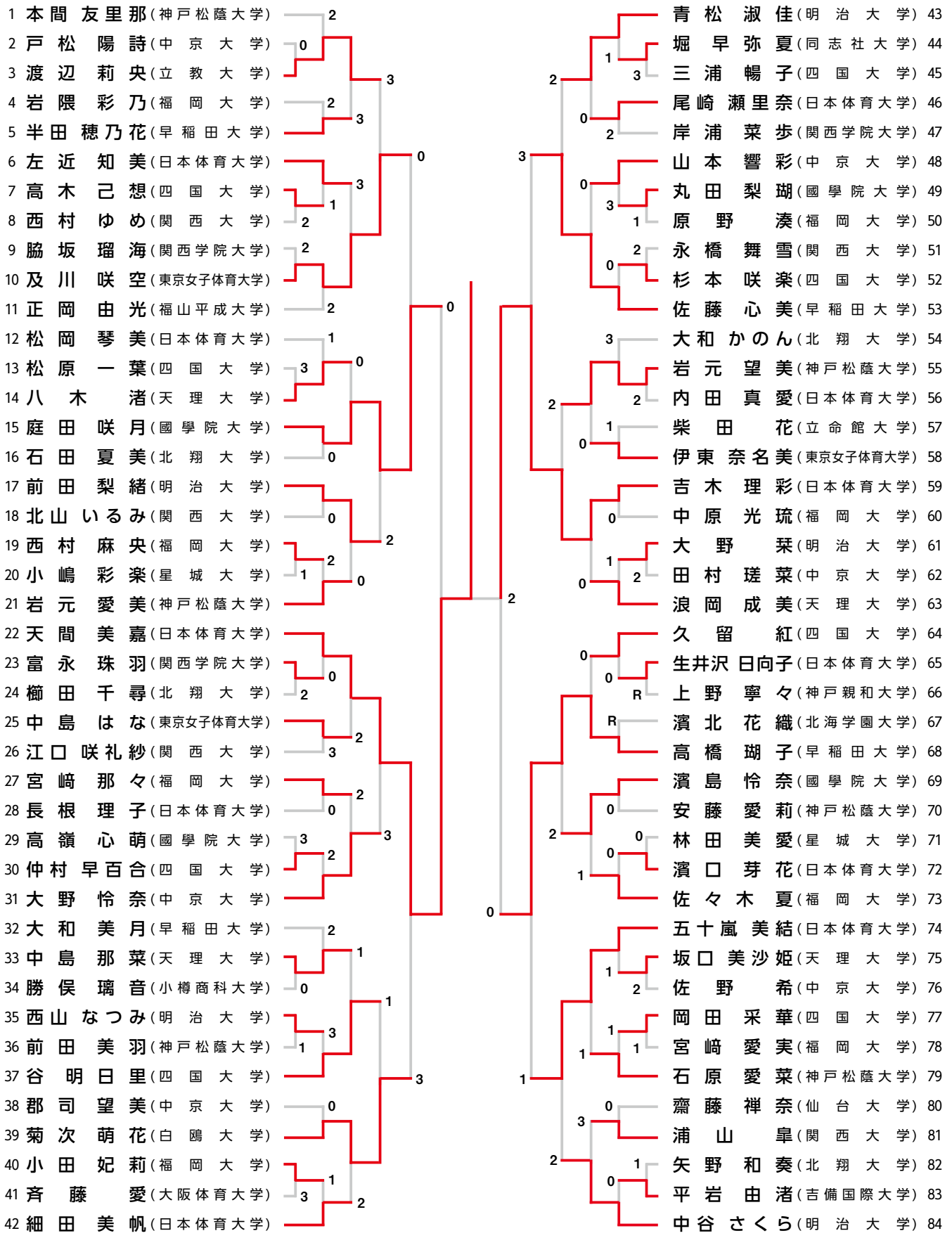
第３位　大橋玲雨・青松淑佳
（明治大学）

男子シングルス



男子シングルスの優勝～第３位の表彰写真は P37 に掲載しています

女子シングルス



女子シングルスの優勝～第 3 位の表彰写真は P37 に掲載しています

男女選手権　準々決勝より

〈男子選手権〉

▽準々決勝

中村　悠峰・岡田　侑也（明治大学）	⑤－２	飯田　航仁・吉村　拓海（國學院大学）
佐藤　駿丞・守山　湧叶（日本体育大学）	⑤－３	武市　大輝・中尾　彦斗（中央大学）
片岡　暁紀・黒坂　卓矢（日本体育大学）	⑤－０	根岸　澪紋・斎藤　恭平（日本体育大学）
浅見　竣一朗・安達　宣（早稲田大学）	⑤－１	鈴木　亮太朗・関川　結斗（中央大学）

▽準決勝

中村　悠峰・岡田　侑也（明治大学）	⑤－３	佐藤　駿丞・守山　湧叶（日本体育大学）
片岡　暁紀・黒坂　卓矢（日本体育大学）	⑤－１	浅見　竣一朗・安達　宣（早稲田大学）

▽決勝

片岡　暁紀・黒坂　卓矢（日本体育大学）	⑤－０	中村　悠峰・岡田　侑也（明治大学）

〈女子選手権〉

▽準々決勝

前田　梨緒・中谷　さくら（明治大学）	⑤－１	佐藤　心美・青木　夕佳（早稲田大学）
細田　美帆・高橋　ひかる（日本体育大学）	⑤－３	松岡　琴美・向山　せら（日本体育大学）
大橋　玲雨・青松　淑佳（明治大学）	⑤－１	岩元　愛美・服部　七海（神戸松蔭大学）
天間　美嘉・左近　知美（日本体育大学）	⑤－２	鈴木　心菜・庭田　咲月（國學院大学）

▽準決勝

前田　梨緒・中谷　さくら（明治大学）	⑤－４	細田　美帆・高橋　ひかる（日本体育大学）
天間　美嘉・左近　知美（日本体育大学）	⑤－２	大橋　玲雨・青松　淑佳（明治大学）

▽決勝

前田　梨緒・中谷　さくら（明治大学）	⑤－１	天間　美嘉・左近　知美（日本体育大学）

男女シングルス　準々決勝より

〈男子シングルス〉

▽準々決勝

橋場　柊一郎（法政大学）	④－０	伊藤　幹太（早稲田大学）
米川　雅翔（明治大学）	④－２	清水　駿（同志社大学）
坂口　生磨（明治大学）	④－２	安部　蓮生（日本体育大学）
竹田　凌（日本体育大学）	④－３	鈴木　亮太朗（中央大学）

▽準決勝

橋場　柊一郎（法政大学）	④－０	米川　雅翔（明治大学）
坂口　生磨（明治大学）	④－１	竹田　凌（日本体育大学）

▽決勝

橋場　柊一郎（法政大学）	④－１	坂口　生磨（明治大学）

〈女子シングルス〉

▽準々決勝

庭田　咲月（國學院大学）	④－０	及川　咲空（東京女子体育大学）
天間　美嘉（日本体育大学）	④－３	菊次　萌花（白鴎大学）
吉木　理彩（日本体育大学）	④－３	佐藤　心美（早稲田大学）
高橋　瑚子（早稲田大学）	④－１	五十嵐　美結（日本体育大学）

▽準決勝

天間　美嘉（日本体育大学）	④－０	庭田　咲月（國學院大学）
吉木　理彩（日本体育大学）	④－０	高橋　瑚子（早稲田大学）

▽決勝

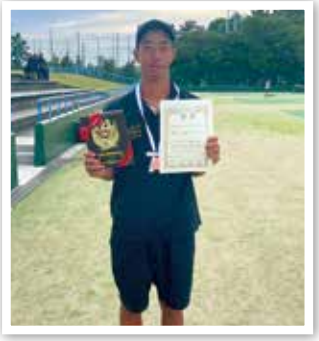
天間　美嘉（日本体育大学）	④－２	吉木　理彩（日本体育大学）

男子シングルス　優勝～第3位

優勝
橋場　柊一郎（法政大学）

準優勝
坂口　生磨（明治大学）

第３位
米川　雅翔（明治大学）



第３位
竹田　凌（日本体育大学）

女子シングルス　優勝～第3位

優勝
天間　美嘉（日本体育大学）

準優勝
吉木　理彩（日本体育大学）

第３位
庭田　咲月（國學院大學）

第３位
高橋　瑚子（早稲田大学）

第47回 全日本レディースソフトテニス決勝大会

団体戦

■８月29日～31日　福島県・会津若松市　会津総合運動公園テニスコート、会津ドーム

福島県レディースソフトテニス連盟

会場の会津総合運動公園テニスコート。
第１試合開始時の整列

東京都が宮城県を下して優勝を飾る

８月末に開催された今大会は、東京が決勝で宮城県を③－１で下して優勝を飾りました。詳細は以下の通りです。

優勝～第３位

優 勝　東京都

準優勝　宮城県

第3位　岩手県

第3位　長崎県

快晴に恵まれた今大会

決勝で優勝を決めた直後の東京都。喜びに沸いた

開会式での選手宣誓

会場内には各メーカーのブース

表彰式。
優勝トロフィーを
贈呈される東京都

予選リーグ及び決勝トーナメント

東　京　都

Aブロック		1	2	3	4	勝率	差	順位
1	福岡県		1	1	1	0/3		4
2	埼玉県	④		③	1	2/3		2
3	京都府	④	2		1	1/3		3
4	福島県A	④	④	④		3/3		1

Bブロック		5	6	7	8	勝率	差	順位
5	石川県		2	③	1	1/3		3
6	青森県	③		④	1	2/3		2
7	新潟県	2	1		0	0/3		4
8	岡山県	④	④	⑤		3/3		1

Cブロック		9	10	11	12	勝率	差	順位
9	茨城県		③	1	③	2/3	−2	3
10	群馬県	2		③	③	2/3	0	2
11	宮城県	④	2		④	2/3	+2	1
12	島根県	2	2	1		0/3		4

Dブロック		13	14	15	16	勝率	差	順位
13	長崎県		④	③	④	3/3		1
14	香川県	1		1	1	0/3		4
15	山口県	2	④		⑤	2/3		2
16	滋賀県	1	④	0		1/3		3

Eブロック		17	18	19	20	勝率	差	順位
17	山形県		2	④	2	1/3		3
18	福井県	③		③	2	2/3		2
19	秋田県	1	2		1	0/3		4
20	奈良県	③	③	④		3/3		1

Fブロック		21	22	23	24	勝率	差	順位
21	福島県B		2	1	1	0/3		4
22	東京都	③		③	④	3/3		1
23	大阪府	④	2		④	2/3		2
24	佐賀県	④	1	1		1/3		3

Gブロック		25	26	27	28	勝率	差	順位
25	愛知県		④	⑤	④	3/3		1
26	静岡県	1		③	1	1/3		3
27	鳥取県	0	2		2	0/3		4
28	千葉県	1	④	③		2/3		2

Hブロック		29	30	31	勝率	差	順位
29	大分県		2	2	0/2		3
30	長野県	③		③	2/2		1
31	栃木県	③	2		1/2		2

Iブロック		32	33	34	勝率	差	順位
32	富山県		2	③	1/2	0	2
33	山梨県	③		0	1/2	−4	3
34	兵庫県	2	⑤		1/2	+4	1

Jブロック		35	36	37	38	勝率	差	順位
35	岐阜県		④	⑤	③	3/3		1
36	和歌山県	1		④	③	2/3		2
37	愛媛県	0	1		1	0/3		4
38	神奈川県	2	2	④		1/3		3

Kブロック		39	40	41	42	勝率	差	順位
39	広島県		1	2	④	1/3		3
40	北海道	④		2	⑤	2/3		2
41	岩手県	③	③		④	3/3		1
42	鹿児島県	1	0	1		0/3		4

令和6年度

支部功労者・優良団体 紹介

Vol.13 山口県

支部功労者 為久　保 氏

〈受賞の感想〉

このたび、栄誉ある賞をいただき、誠に光栄に思っております。このような賞がいただけるのも、これまで支えてくださった皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

現役時代から山口県ソフトテニス連盟を始め、多くの皆様の応援と支援があったからこそ自分自身途中で諦めることなく実績も上げられたと思っています。

今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。

〈今後の抱負〉

今後、大きな問題として中学校部活動の地域移行への対応があります。各地域での受け入れ態勢は万全とはいえず、一番の問題となるのが指導者の確保ではないかと感じています。

この指導者をいかに輩出できるかが今後の大きな課題と認識し、より多くの指導者を輩出できるよう努力していきたいと存じます。

山口県ソフトテニス連盟の推薦理由

山口国体では成年男子監督を務めて準優勝し、以後10年間国体成年男女の監督の任を果たした。また、国体強化委員長として現在にいたるまでの10年間、山口県すべての種別の競技力の向上を支えてきた。

山口県ソフトテニス連盟主催の各種大会にあっても、番組編成の要となり、大会運営を支え続けている。部活動の地域移行においても、県内で対応を進める際の要としての活躍が期待できる。

支部功労者　中野　恭 氏

〈受賞の感想〉

このたびは、支部功労者という栄誉を受け賜り、大変嬉しく思います。長年の努力や活動が認められたことに対して感謝の気持ちで一杯です。

また、支部の仲間や選手たちと共に築いてきた成果が評価されたことは、大変嬉しいことです。この受賞を機に今後もソフトテニスの発展に貢献していきたいと強く感じました。本当にありがとうございました。

〈今後の抱負〉

このたび定年退職を迎え、教員として部活動に関わることはなくなります。部活動がなくなり地域移行する中で競技人口は少なくなると思いますが、これからは自らが選手としてプレーすることで、今までに関わってきた仲間や選手と交流を広げながら、ソフトテニスの魅力を選手の目線で伝えていきたいと考えています。

山口県ソフトテニス連盟の推薦理由

2003年より山口県中学校選抜チームの男子の監督に就任し、県選抜チームの組織づくりや選考会および強化の方法など新たな取り組みに着手した。山口国体に向けて中学校の指導者と情報を共有したり、強化練習会を計画したりするなど中心になり活動した。

2008年には都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の都道府県対抗戦で全国優勝するなど、山口県中学生の競技力向上に多大な功績をあげた。

優良団体　UBE（ユービーイー）

〈受賞の感想〉

この度は、優良団体という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。

当チームは、全国制覇をチーム目標にあげて活動をすると共に、地域社会に貢献できる人間創りをし、又、常日頃からお世話になっている山口県ソフトテニス連盟、地域の皆様に少しでも恩返しすると共に、実績を上げることで地域を明るく、元気にできるよう活動を進めていく所存です。

〈今後の抱負〉

チームとしては、各地域の小中高学校の強化指導に携わり、各地域の強化にも力を入れていきたいと思います。

今後、中学校の部活動の地域移行が進む中で、指導者の育成も非常に重要な課題になることから、チームの中からソフトテニスの普及発展、競技力の向上に携わる指導者を輩出し、将来のソフトテニス界を担う人材の育成にも関わっていきたいと思います。

山口県ソフトテニス連盟の推薦理由

常に全日本トップを目指して活動すると共に、国体、国スポの成年男子では、毎年山口県代表選手を輩出し、チームの主力として勝利に貢献してきた。国体、国スポの監督を務めたOBも多く、県全体の競技力向上に対しても多大な貢献をしてきた。

部活動の地域移行にあたっては、地域の指導者として活躍するOBも多く、今後も本県におけるソフトテニスの普及発展、競技力向上への積極的な関わりが期待される。

令和７年度 北海道学生ソフトテニス大会

第47回 北海道学生シングルスソフトテニス選手権
第57回 北海道学生選手権
第22回 知事杯　第57回 北海道大学対抗戦

■６月26日～29日　江別市野幌総合運動公園テニスコート

北海道学生ソフトテニス連盟

男子

女子

【シングルス】

男子

1位：髙柳　順成（札幌学院大学）
2位：木原　真樹（北翔大学）
3位：太田　遥来（札幌学院大学）
3位：福田　和彦（札幌学院大学）

優勝を飾った髙柳選手（札幌学院大学）。今年度に入って総季大会（ダブルス）に続くタイトル獲得

女子

1位：大和　かのん（北翔大学）
2位：石田　夏美（北翔大学）
3位：矢野　和奏（北翔大学）
3位：櫛田　千尋（北翔大学）

頂点に立った大和選手（北翔大学）は２年ぶり２度目の優勝

【選手権】

男子

1位：木原　真樹・五十嵐　和真（北翔大学）
2位：岩城　爽太・太田　遥来（札幌学院大学）
3位：髙柳　順成・新井　樹（札幌学院大学）
3位：永田　侑也・山田　智文（北翔大学）

春季大会決勝の再現となった決勝は木原・五十嵐ペア（北翔大学）が勝利をもぎ取った

女子

1位：大和　かのん・松村　悠花（北翔大学）
2位：櫛田　千尋・矢野　和奏（北翔大学）
3位：播磨　来春・高木　千怜（北翔大学）
3位：関沢　愛唯・藤田　藍良（北翔大学）

ファイナルゲームを制して優勝を遂げた大和・松村ペア（北翔大学）

【大学対抗戦】

男子

1位：北翔大学Ａ
2位：札幌学院大学Ａ
3位：北翔大学Ｃ
3位：北翔大学Ｂ

昨年に続き優勝。２連覇を果たした北翔大学Ａ

女子

1位：北翔大学
2位：北海道教育大学札幌校Ａ
3位：北海道教育大学旭川校Ａ
3位：北海道大学

優勝して６連覇に輝いた北翔大学

令和７年度 秋季北海道学生ソフトテニス大会

第57回 秋季北海道学生大学対抗リーグ戦
第77回 秋季北海道学生選手権

■８月19日～21日　札幌市手稲稲積公園テニスコート

北海道学生ソフトテニス連盟

大学対抗リーグ戦

男子

【１部】

1位：札幌学院大学
2位：北翔大学
3位：北海道大学
4位：酪農学園大学
5位：小樽商科大学
6位：北海道教育大学旭川校

【２部】

1位：北海道教育大学札幌校
2位：北海道科学大学
3位：室蘭工業大学
4位：北海道大学医学部
5位：函館大学
6位：札幌大学
7位：北海道情報大学

女子

【１部】

1位：北翔大学
2位：北海道教育大学旭川校
3位：北海学園大学
4位：北海道大学
5位：酪農学園大学
6位：北海道教育大学札幌校

【２部】

1位：小樽商科大学
2位：北星学園大学
3位：北海道教育大学岩見沢校

【１部・２部入れ替え戦】

１部６位の北海道教育大学旭川校が２部１位の北海道教育大学札幌校に３対０で勝利したため、北海道教育大学旭川校が１部残留。北海道教育大学札幌校が２部残留となりました。

１部で優勝を飾った札幌学院大学

【１部・２部入れ替え戦】

１部６位の北海道教育大学札幌校が２部１位の小樽商科大学に２対０で勝利したため、北海道教育大学札幌校が１部残留。小樽商科大学が２部残留となりました。

１部を制した北翔大学

【選手権】

1位：木原　真樹・五十嵐　和真（北翔大学）
2位：岩城　爽太・太田　遥来（札幌学院大学）
3位：髙柳　順成・新井　樹（札幌学院大学）
3位：岡　侑衣人・増田　快翔（北翔大学）

1位：大和　かのん・石田　夏美（北翔大学）
2位：鍜冶田　倫幸・高木　千怜（北翔大学）
3位：茂田　悠花・大久保　千穂（北海道教育大学旭川校）
3位：櫛田　千尋・矢野　和奏（北翔大学）

１位の木原・五十嵐ペア（北翔大学）。完成度を上げたダブルフォワードの形を見せた

逆転勝利で優勝を飾った大和・石田ペア（北翔大学）。タイトル獲得記録をまた１つ更新した

北海道

●ミズノ杯　第43回北海道秋季ソフトテニス選手権大会
8月24日　札幌市稲積公園テニスコート

【一般男子】 86ペア
▽準決勝
内海・榊原　④－2　大塚・後藤
(CROSSTY HOLDINGS)（なべ's チルドレン）
荒川・永田　④－0　藤田・守屋
(北翔大学)　(北海道電力・三愛クラブ)
▽決勝
内海・榊原　④－3　荒川・永田

【一般女子】 41ペア
▽準決勝
渡辺・堀内　④－0　義達・佐々木
(札幌龍谷学園高等学校)（とわの森三愛高等学校）
嶋野・上原　④－3　野元・伊丹
(札幌大谷高等学校)（札幌龍谷学園高等学校）
▽決勝
渡辺・堀内　④－2　嶋野・上原

【35男子】13ペア
▽準決勝
中澤・小峯　④－2　千葉・和田
(函館クラブ・北翔アルバ)（札幌青陽ク・札幌学院クラブ）
金森・綱渕　④－1　室田・勅使河原
(札幌学院クラブ)　(JR北海道・なんせんす)
▽決勝
中澤・小峯　④－1　金森・綱渕

【45男子】 10ペア　（3位まで表彰）
1位：成田・丹羽（札幌三省クラブ・北見連盟）
2位：北口・河合（札幌青陽クラブ）
3位：梅根・坂本（札幌学院クラブ・札幌リバティクラブ）

【シニア男子50】2ペア
1位：藤川・前田（札幌三省クラブ・札幌わんぱく）

【シニア男子55】3ペア
1位：安田・土井（函館市役所・北見市役所）

【シニア男子60】4ペア
1位：野村・関谷（札幌MCセブン）

【シニア男子65】8ペア（2位まで表彰）
1位：吉本・高橋（北見連盟・旭川暁クラブ）
2位：小島・小関（根室協会・帯広どんぐり）

【シニア男子70】6ペア
1位：郷・大島（函館ベテランクラブ）
2位：三島・熊谷（札幌リバティク裸婦・札幌やこぜん）

【シニア男子75】5ペア
1位：渡辺・御厩（札幌やこぜん・札幌もみじ台クラブ）

【シニア男子80】2ペア
1位：鈴木・坪松（札幌琴似クラブ）

【35女子】3ペア
1位：大町・池田（SAKURA STS）

【45女子】9ペア
1位：土岐・高橋（ウィズ旭川）
2位：椎名・中山（音更連盟・旭川大成クラブ）

【シニア女子55】3ペア
1位：山本・川﨑（札幌MAクラブ）

【シニア女子60】5ペア
1位：堺・吉野（札幌若葉クラブ・札幌MAクラブ

【シニア女子65】4ペア
1位：宮岸・津田（旭川のんびりクラブ・旭川迷球会）

【シニア女子70】8ペア
1位：別府・青木（ピリカ白老・札幌MAクラブ）
2位：名和・柳谷（旭川女子クラブ・帯広MTクラブ）

中国　鳥取　島根　岡山　広島　山口

岡山県

●第1回 ゴーセンカップ小学生連盟会長杯ソフトテニス大会（男女合同）
8月24日　玉原運動公園

【1部（過去の県大会上位者の部）】
1位：難波・横山（ももっち岡山・備前フレンドジュニア）
2位：松重・後藤（ももっち岡山）
3位：村岡・堀田（ももっち岡山）
3位：合田・南原（総社ジュニア）

【2部（過去の県大会上位者以外の部）】
1位：石原・尾池（washukids・総社ジュニア）
2位：大橋・川上（BTU岡山・ダンディズム）
3位：佐々木・江口（清音ジュニア）
3位：合田・川上ペア（総社ジュニア）

四国　徳島　香川　愛媛　高知

徳島県

●令和7年度全日本選手権大会（天皇杯）徳島県予選
8月3日　むつみセンターコート

【男子】27ペア
▽準決勝
岩佐・宮田　④－1　藤中・原
(日亜化学・ミヤタスポーツ)（つるぎ高校）
藤井・大薗　④－0　澤田・工藤
(四国大)　(四国大)
▽決勝
岩佐・宮田　④－3　藤井・大薗

【女子】19ペア
▽準決勝
久留・逸見　④－1　岡田・八島
(四国大)　(四国大)
一ノ瀬・川上　④－3　長谷・大門
(四国大)　(四国大)
▽決勝
久留・逸見　④－1　一ノ瀬・川上

●2025年徳島県中学校夏季選手権大会（学年別大会）
8月6日～7日　大神子病院しあわせの里テニスセンター

【2年生男子】104ペア
▽準決勝
武市・堺　③－1　岡田・近藤
（拠 佐那河内）　（市場）
重永・曽江　③－2　堺・中一
（穴吹）　（拠 佐那河内）
▽決勝
武市・堺　③－2　重永・曽江

【2年生女子】126ペア
▽準決勝
古賀・榎本　③－0　町田・原田
（羽ノ浦）　（加茂谷）
中野・藤川　③－0　若林・松浦
（徳島）　（阿波）
▽決勝
古賀・榎本　③－1　中野・藤川

【1年生男子】26ペア
▽準決勝
若松・川田　③－0　髙松・蒔田
（羽ノ浦）　（入田）
細川・郡　③－0　三木・吉岡
（入田）　（市場）
▽決勝
若松・川田　③－2　細川・郡

【1年生女子】40ペア
▽準決勝
辻本・藤本　③－0　森・中村
（市場）　（拠 鷲敷）
内藤・三木　③－1　笠井・秋山
（阿波）　（市場）
▽決勝
辻本・藤本　③－2　内藤・三木

●2025年度高校夏季選手権大会
8月16日　大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子】84ペア
▽準決勝
吉田・亀井　④－0　大村・竹内
（脇町）　（つるぎ）
近藤・大日　④－3　田丸・黒田
（つるぎ）　（脇町）
▽決勝
吉田・亀井　④－R　近藤・大日

【女子】50ペア
▽準決勝
源・窪井　④－0　西川・近藤
（脇町）　（脇町）
宮本・工藤　④－3　浅井・山田
（富岡東）　（脇町）
▽決勝
源・窪井　④－1　宮本・工藤

理事会・専門委員会報告

10月1日(水)
等級制度部会（リモート）

10月8日(水)
全日本選手権大会実行委員会

10月9日(木)
運営本部会議（リモート）

10月10日(金)
機関誌部会

10月11日(土)
プログラム編成部会

10月12日(日)
理事会（リモート）

10月23日(木)
運営本部会議（リモート）

高知県

●西日本小学生ソフトテニス選手権大会＆四国小学生インドアソフトテニス選手権大会 高知県選考会結果
8月17日　INOUE・東部スポーツパークテニスコート

【男子】
1位：安芸　心之友・坂吉　優和（香南Jr・横内Jr）
2位：田野　聖直・田野　成都（大用Jr）
3位：中西　郷・津野　蒼丞（STCスクット）
4位：益永　陽斗・沖　希偉稚（東中筋Jr）

【女子】
1位：安芸　紗恋・恒石　真輝（香南Jr）
2位：西尾　衣織・弘瀬　千奈弥（東中筋Jr）
3位：井上　涼華・田渕　ひまり（東中筋Jr）
4位：野並　唯央・三浦　小夏（朝倉スポ少・大用Jr）

合宿報告

10月14日(火)～16日(木)
全日本U-21男女代表合宿（東京都・江東区）

10月22日(水)～24日(金)
全日本U-17男子代表合宿（東京都・江東区）

※この情報は9月30日現在のもので、10月以降は変更になる場合があります。

すべての
スポーツに
エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

くじを買うはエールになる

スポーツくじ WINNER SOCCER・BASKETBALL toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN BIG

19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

Back Number

2024年10月号

【表紙写真】
昨年９月上旬に韓国・安城市で開催された「第17回 世界ソフトテニス選手権大会」。写真は男子国別対抗戦で３連覇を達成した日本男子チームと女子国別対抗戦で準優勝の日本女子

【本誌内容】
第17回 世界ソフトテニス選手権大会 結果／第52回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会／第32回 日・韓・中 ジュニア交流競技大会 報告／第55回 全国中学校ソフトテニス大会／第46回 全日本レディースソフトテニス決勝大会（団体戦）／令和５年度 支部功労者優良団体紹介 群馬県、広島県／支部ニュース／学連ニュース／地区大会・地方大会／理事会・専門委員会報告／次号予告／ 2024年度（令和６年度）大会日程及び開催地一覧

Soft Tennis [ソフトテニス]

11月号 次号予告

HP は
www.jsta.or.jp

メールアドレスは
info@jsta.or.jp

第９回 アジアソフトテニス選手権大会 報告
第29回 全日本シニアソフトテニス選手権大会
第32回 ジュニアオリンピックカップ／全日本ジュニア選手権大会
第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会 報告

広告募集中！
毎月30～80万のアクセスがあるホームページです
日本ソフトテニス連盟ホームページ内
機関誌「ソフトテニス」に
広告を掲載してみませんか？
お問合せはこちらまで： kikanshi@jsta.or.jp

次号は、韓国の聞慶市で開催された「第９回 アジアソフトテニス選手権大会」の報告と中国・内モンゴル自治区で開かれた「第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会」の報告の他に、連盟主催の大会と共催大会の結果を掲載します。お楽しみに！

2025年10月10日発行
ソフトテニス 第857号（2025年10月号）

発行人　安道　光二
発行所　（公財）日本ソフトテニス連盟
〒140－0014　東京都品川区大井1－16－2－201
電　話　03－6417－1654　FAX 03－6417－1664
編　集　澄田公哉事務所
デザイン　明宏デザイン

2025年度（令和7年度） 大会日程及び開催地一覧

2025.9.30 現在

	大会名		日程	開催地	
主催大会	第 9 回	アジア選手権大会日本代表予選会	2025年4月26日 土 ～ 2025年4月27日 日	宮城県	仙台市
	第32回	全日本シングルス選手権	2025年5月17日 土 ～ 2025年5月18日 日	宮崎県	宮崎市
	第 6 回	全日本ミックスダブルス選手権大会	2025年6月14日 土 ～ 2025年6月15日 日	広島県	広島市、安芸郡 福山市
	男子70回 女子69回	全日本実業団選手権大会	2025年7月25日 金 ～ 2025年7月27日 日	青森県	青森市
	第42回	全日本小学生選手権大会	2025年7月31日 木 ～ 2025年8月3日 日	茨城県	神栖市
	第53回	全日本社会人選手権大会	2025年8月30日 土 ～ 2025年8月31日 日	北海道	苫小牧市、室蘭市 札幌市
		全日本中学生クラブ選手権プレ大会	2025年9月13日 土 ～ 2025年9月15日 月	千葉県	白子町
	第29回	全日本シニア選手権大会	2025年9月20日 土 ～ 2025年9月21日 日	兵庫県 京都府	神戸市 福知山市、舞鶴市
	第32回	ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2025年10月18日 土 ～ 2025年10月19日 日	広島県	広島市
	第 3 回	STリーグ Ⅱ	2025年10月24日 金 ～ 2025年10月26日 日	京都府	福知山市
	第32回	全日本クラブ選手権大会	2025年10月25日 土 ～ 2025年10月26日 日	千葉県	白子町
	第80回	天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2025年11月6日 木 ～ 2025年11月8日 土	東京都	江東区
	第 3 回	STリーグ	2025年12月11日 木 ～ 2025年12月14日 日	栃木県	宇都宮市
		STリーグ プレーオフ	2025年12月19日 金 ～ 2025年12月21日 日	広島県	福山市
	第71回	全日本インドア選手権大会	2026年2月8日 日	大阪府	大阪市
共催大会	第54回	ハイスクールジャパンカップ	2025年6月18日 水 ～ 2025年6月22日 日	北海道	札幌市
		西日本シニア選手権大会	2025年7月5日 土 ～ 2025年7月6日 日	和歌山県	和歌山市、白浜町
	第79回	西日本選手権大会	2025年7月12日 土 ～ 2025年7月13日 日	奈良県 京都府	明日香村 宇治市
	第80回	東日本選手権大会	2025年7月19日 土 ～ 2025年7月20日 日	富山県	
		全日本高校選手権大会（男子）	2025年7月24日 木 ～ 2025年7月27日 日	山口県	宇部市
		全日本高校選手権大会（女子）	2025年7月28日 月 ～ 2025年7月31日 木		
	第52回	全日本レディース大会（個人戦）	2025年7月26日 土 ～ 2025年7月27日 日	三重県	四日市市 鈴鹿市 他
	第56回	全国中学校大会	2025年8月19日 火 ～ 2025年8月21日 木	熊本県	熊本市
	第47回	全日本レディース決勝大会（団体戦）	2025年8月30日 土 ～ 2025年8月31日 日	福島県	会津若松市
		2025 全日本学生選手権大会	2025年8月29日 金 ～ 2025年9月3日 水	千葉県	千葉市
	第79回	国民スポーツ大会	2025年10月3日 金 ～ 2025年10月6日 月	滋賀県	長浜市
		日本スポーツマスターズ 2025	2025年9月20日 土 ～ 2025年9月21日 日	愛媛県	今治市
	第 5 回	全日本レディース決勝大会（シニアの部）	2025年10月16日 木 ～ 2025年10月17日 金	大阪府	大阪市
	第20回	ジュニアジャパンカップ （競技者育成プログラムStep4）	2025年11月21日 金 ～ 2025年11月24日 月	宮崎県	宮崎市
	第 6 回	平和カップひろしま国際大会	2026年3月14日 土 ～ 2026年3月15日 日	広島県	広島市
	第37回	都道府県対抗全日本中学生大会	2026年3月26日 木 ～ 2026年3月28日 土	三重県	伊勢市
	第51回	全日本高校選抜大会	2026年3月28日 土 ～ 2026年3月30日 月	愛知県	名古屋市
拠点	第25回	全国小学生大会	2026年3月29日 日 ～ 2026年3月31日 火	千葉県	白子町
その他	第37回	ねんりんピック2025	2025年10月18日 土 ～ 2025年10月20日 月	岐阜県	瑞穂市 大垣市
	第33回	日・韓・中ジュニア交流競技大会	2025年8月23日 土 ～ 2025年8月29日 金	中国	内モンゴル自治区
	第 9 回	アジア選手権大会	2025年9月13日 土 ～ 2025年9月23日 火	韓国	聞慶市

ソフトテニスの
テーマソング
Winning Shot
～ウィニング ショット～
を広めよう！

ソフトテニス創始120周年および連盟創立80周年となった2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot ～ウイニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／ Twune　　編曲／ audio-Librar

青い空に向けて　白いボールがはずんでる　光の中で
いつもどんな時も　テニスコートに立つかぎり　胸が踊るよ

きのうのどんなくやしさも　今日戦う勇気に変えよう…… ！

Ah　勝利をつかむまで
あきらめたくない　For　My　Dream ！
さぁ！　風を切って走れ
打ち返すんだ　ウィニングショット！

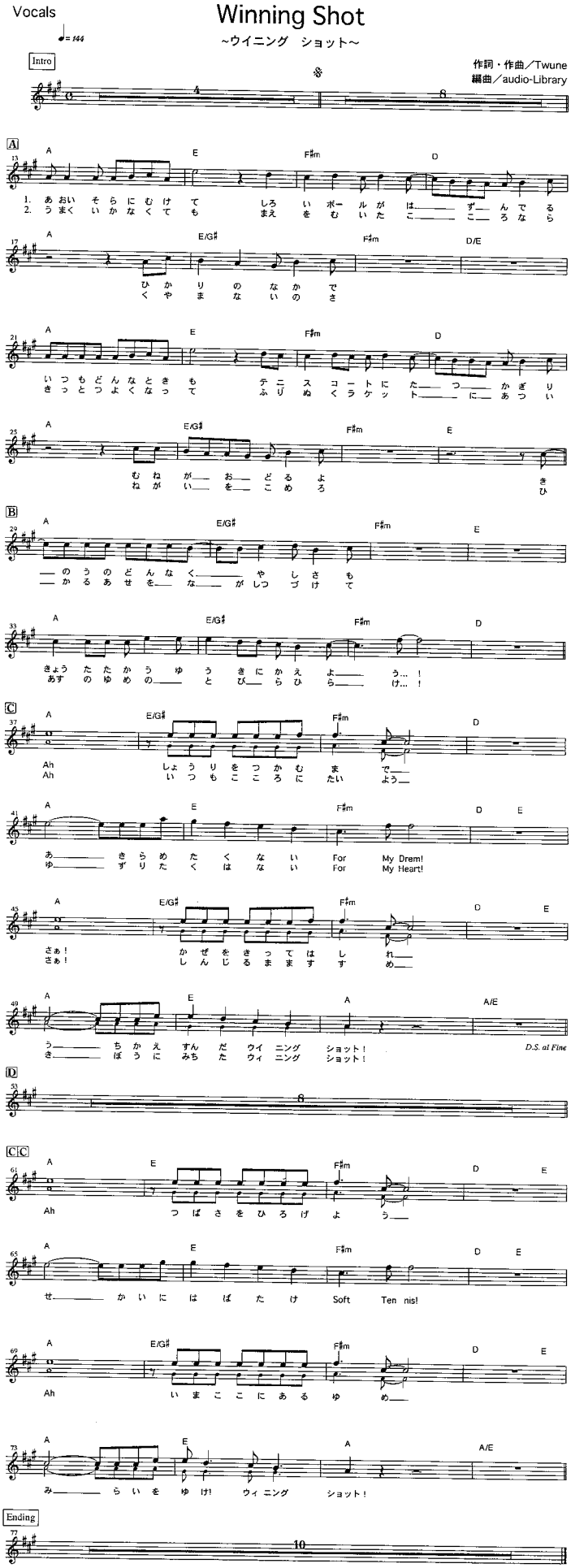
うまくいかなくても　前を向いた心なら　悔まないのさ
きっと強くなって　振り抜くラケットに　熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて　明日の夢の扉開け…… ！

Ah　いつも心に太陽
ゆずりたくはない　For　My　Heart ！
さぁ！　信じるまま進め
希望に満ちた　ウィニングショット！

Ah　翼をひろげよう
世界に羽ばたけ　Soft　Tennis ！
Ah　今ここにある夢
未来を行け！　ウィニングショット！

著作／㈶日本ソフトテニス連盟　製作／しゅくみねっと株式会社



Soft Tennis ソフトテニス OCTOBER 2025 10

公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee

2025年10月10日発行（毎月1回発行）
（公財）日本ソフトテニス連盟